# 名古屋市外郭団体の概要

「名古屋市外郭団体の概要」は、本市の外郭団体について、その基本情報や取り組みを市民のみなさんへ積極的に情報提供することを通じて、外郭団体の透明性を高めるために作成したものです。

令和 4 年 11 月

名古屋市の「外郭団体」とは、

- ① 地方自治法第221条第3項に該当する法人(地方独立行政法人及び国又は他の地方公共団体が、設置及び運営の主体となっている法人を除く。)
- ② 本市の出捐が基本金の4分の1以上である社会福祉法人
  - の2つの要件にあてはまる、公益財団法人や株式会社などの24団体です。

この概要では外郭団体指導調整要綱第5条第2項に定める運営状況の報告を受けた4団体も含め28団体を掲載しています。

### <この資料の見方について>

- ◆本資料は原則として、令和4年7月1日時点の情報となります。但し、正規職員の平均 年齢は令和4年3月31日時点の平均年齢を表示しています。
- ◆令和3年度常勤役員の平均報酬及び令和3年度正規職員の平均給与は年額で表示しています(役員・職員ともに市派遣職員は除きます)。
- ◆収益や費用等については各年度の決算額に、資産や負債については各年度末の状況にそれぞれ基づいて表示しています。また、千円未満の金額は端数処理をして表示していますので、団体の決算書等と端数が合わない場合があります。
- ◆市からの財政支出については、原則税込方式にて表示しています。
- ◆経営に関する指標の意味は以下のとおりです。
  - ○市からの収入割合・・経常収益に占める市からの委託料、補助金、指定管理料の割合を表しており、低いほど収入面での市との関係が薄いと言えます。
  - ○市との随意契約比率・・・市からの委託契約に占める、随意契約 (競争性のない契約を言います) の割合を表しており、低いほど、市との契約において、競争性 のある契約が多いと言えます。
  - ○市職員の役員就任割合・・・全役員に占める市職員が役員を務める割合を表しています。本市では株式会社を除き、理事就任割合を3分の1以下としていく方針を定めています。
  - ○**固 有 職 員 比 率・・・**常勤職員数に占める常勤の団体固有職員の割合を表しており、高い ほど人員面で自立した団体運営を行っていると言えます。
  - ○管 理 費 比 率・・・経常費用に占める管理費の割合(株式会社は経常収益に対する販 (販売・管理費比率) 売・管理費の割合)を表しており、低いほど効率よく団体運営を行っていると言えます。
  - ○自己資本比率・・・総資産に占める資本金(基本金)などの純資産(正味財産)の割合を表しており、正の値が高いほど財政状態は安定していると言えます。
  - ○流 動 比 率・・・1 年以内に返済する必要のある負債(流動負債)と、1 年以内に資金 化できる資産(流動資産)との比率を表しており、高いほど短期支 払能力が高いと言えます。
  - ○固定長期適合率・・・純資産(正味財産)と固定負債の合計に対する固定資産の割合を表 しており、正の値が低いほど固定資産投資の安全性が高いと言えま す。
  - ○借入金依存度・・・総資産に占める外部からの借入金の割合を表しており、低いほど財務の健全性が高いと言えます。
  - ○剰余金(欠損金)・・・純資産(正味財産)から資本金(基本金)を差し引いたもので、これまでの団体運営によって累積された資金です。

### <経営戦略計画について>

本市の外郭団体では、平成 18 年度から平成 22 年度の 5 年間を計画期間とする「経営改善計画」に基づき、経営課題の解決に取り組んできました。平成 23 年度以降は、その成果を踏まえ、各団体において、「経営戦略計画」を策定し、経営課題の解決のみならず、それぞれの団体が、自主的・自立的・持続可能な団体として、戦略性を持って団体経営を実践していけるよう、継続的に計画の実現に取り組んでいきます。

※本資料には、各団体の経営戦略計画の概要のみを掲載しています。経営戦略計画の詳細につきましては、各団体のホームページ等でご確認ください。

### 経営改善計画(平成18年度~22年度)

実施

#### 外郭団体のあり方(平成21年4月※平成28年4月改定)

- ・外郭団体のあるべき姿=自主的・自立的・持続可能な団体
- ・戦略性を重視した計画の策定、実施

新たな計画では、これまでの経営改善計画から一歩踏み込み、中長期的な観点から「戦略性を持った団体経営の実践」を行うため、経営戦略の視点を重点項目とする。

## 経営戦略計画(平成 23 年度~)※団体ごとに 3~5 年間単位で計画

Check

Plan

Do

経営戦略方針・目標の実現

具体化・可視な経営戦略方針の

化

団体を取り巻く 状況の変化

### Action 経営

戦略方針

経営戦略目標 (戦略基軸)

成果指標(数値目標)

個々の取り組み

#### 経営戦略計画の重点項目

自主的・自立的・持続可能な経 営を行うにあたり、各団体が、 その実現を目指して設定する 今回の重点項目

#### 経営改善計画からの取り組み項目

課題解決のため、経営改善計画 から各団体が手法として取り 組んできた、数値目標の設定等 の項目

#### 団体自ら PDCA サイクルに基づく点検・評価を行い、継続的に計画の見直しを実施

経営戦略マネジメントシステムの確立により、 自主的、自立的、持続可能な団体へ

# 外郭団体一覧

No.	所管局	団 体 名	基本金・資本金 (千円)	本市出資額 (千円)	出資比率 (%)	設立年月日
1	財政局	名古屋市土地開発公社	20,000	20, 000	100. 0	S48. 04. 05
2	経済局	名古屋食肉市場株式会社	480, 000	236, 000	49. 2	S33. 08. 25
3	経済局	公益財団法人名古屋市中小企業共済会	120, 000	120, 000	100.0	S50. 09. 29
4	経済局	株式会社国際デザインセンター	12, 147, 000	4, 005, 000	33. 0	H04. 04. 01
5	経済局	公益財団法人名古屋食肉公社	105, 200	89, 571	85. 1	H06. 05. 20
6	経済局	公益財団法人名古屋産業振興公社	215, 390	120, 000	55. 7	H08. 02. 01
7	観光文化交流局	公益財団法人名古屋国際センター	345, 200	321, 300	93. 1	S59. 08. 01
8	観光文化交流局	公益財団法人名古屋市民休暇村管理公社	10, 000	10,000	100. 0	S48. 02. 01
9	観光文化交流局	公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団	10,000	10, 000	100. 0	S48. 04. 20
10	観光文化交流局	公益財団法人名古屋市文化振興事業団	60, 000	30, 000	50. 0	S58. 07. 01
11	観光文化交流局	公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー	1, 055, 000	500, 000	47. 4	Н02. 10. 16
12	健康福祉局	社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団	30, 000	30, 000	100. 0	S63. 10. 01

No.	所管局	団 体 名	基本金・資本金 (千円)	本市出資額 (千円)	出資比率 (%)	設立年月日
13	住宅都市局	公益財団法人名古屋まちづくり公社	1, 010, 000	1, 010, 000	100. 0	S36. 07. 25
14	住宅都市局	名古屋市住宅供給公社	50, 000	50, 000	100. 0	S40. 11. 01
15	住宅都市局	名古屋高速道路公社	321, 383, 000	160, 691, 500	50. 0	S45. 09. 24
16	住宅都市局	若宮大通駐車場株式会社	1, 063, 000	602, 000	56. 6	Н03. 06. 21
17	住宅都市局	名古屋ガイドウェイバス株式会社	3, 000, 000	1, 900, 000	63. 3	H06. 04. 01
18	住宅都市局	栄公園振興株式会社	1, 500, 000	787, 500	52. 5	Н06. 09. 30
19	住宅都市局	名古屋臨海高速鉄道株式会社	100, 000	76, 939	76. 9	Н09. 12. 02
20	緑政土木局	公益財団法人なごや建設事業サービス財団	30, 000	30, 000	100. 0	H01. 12. 25
21	緑政土木局	名古屋西部ソイルリサイクル株式会社	200, 000	82, 000	41.0	H06. 09. 05
22	教育委員会	公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会	120, 000	60,000	50. 0	S58. 10. 01
23	上下水道局	名古屋上下水道総合サービス株式会社	630, 000	600, 000	95. 2	H22. 12. 08
24	交通局	株式会社名古屋交通開発機構	100, 000	100, 000	100. 0	H01. 07. 01

# 1 名古屋市土地開発公社

設立	年月日	昭和	148年4月	月5日	代表者	氏名		理事長	: 鈴			<u> </u>	2011
P.	f在地	名言	占屋市中	区三の	)丸三丁	目1番15	<u>コ.</u>		電話者	番号 05	2-26	5-520	66
	ムページ ド レ ス	htt	p://www	w.ntkk	or.jp/								
	<u>- レ ハ</u> 金・基本金		20,00	00千円	市出資·	出捐金		20,000	千円	(	100	0.0%	, o )
所	 管部局	財政	 发局財政	(部資產		略室			電話者	番号 05	2-97	2-23	16
	立目的	公共	共用地、	公用均	也等の取	得、管理		等を行う	うことし	により、	地域	の秩	
		める	登畑と	市民(	ノ倫化り	理進にす	分子9 つ	ことを目	出りと	95.			
	틬	<b>事業名</b>		令和3年度	事業費			事業	の概要	更			
主な	公有地の	)処分		2, 789,	114千円	名古屋	市への土	:地の処分	<del>,</del>				
事業	附帯等事	業		(	643千円	保有地	の一時貸	付					
役			N//	常				0.1.00			非	常	勤
職員	<u>役</u>	員 ——	数 			)人 (うち市		- , •	市OB)	0人			6人
_数 	数 職 員 数				]	1人 (うち市	ī派遣)	0人 (うち	市OB)	0人	<u> </u>		3人
常勤	常勤役員平均報酬			_		職員平均				正規職員	伶		
+				4	內和元年	度	令	和2年度		令	和3年	度	
市  か		委託料		0千円					千円			0=	千円
66			約金額			(0千円)	(0千円)						F円)
りり		甫助金			20, 6	33千円	10,966千円			7,908千円			千円
政支		定管理:	<b>料</b>			0千円	0千円			0千円			千円
出出		<b>資付金</b> 度末残高	5)			0億円		0	億円			0億	意円
指 <sub></sub>	経	常収益	È		2, 413, 4	106千円	2,392,183千円			2,	806,	217=	千円
損益計算書	経	常費用	1		2, 420, 2	247千円	2,	405, 354	千円	2,821,931千円			千円
算計算	経常利	益(指	(失)		<b>▲</b> 6, 8	841千円	<b>A</b>	13, 171	千円		15,	714=	千円
書き	当期利	益(指	(失)			0千円		0	千円			0=	千円
	糸	総資産			8, 099, 8	327千円	5,	684, 883	千円	3,	270,	208=	千円
145	P	勺 流動	資産	(8,079,792千円)			(;	5, 664, 883	千円)	(3, 250, 208千円)			产円)
貸借	内	固定資	資産等		(20, 0	035千円)		(20, 000	千円)		(20	, 000千	-円)
借対照表	<b>*</b>	総負債			6, 518, 7	750千円	4,	116, 977	千円	1,718,017千円			千円
照   表		勺 流動			(1, 704, 2		(2, 402, 071千円)			(1,702,668千円)			
	内				(4, 814, 5					, 349∓			
	純資産	(正味	財産) ———		1, 581, 0	)77千円	1,	567, 906	千円	1,	552,	192=	十円

1 名古屋市土地開発公社

「「「「「」」の「「」」	(大阪1日1本)		<u> </u>	<u> 百座巾工地開発公社</u>
〇法人の自立性		令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合	市からの 委託料・補助金・指定管理料 経常収益	0.5%	0.3%	▲0.2%
市との随意契約比率	区 市との随意契約金額 市からの委託料総額	0.0%	0.0%	0.0%
		令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合	市職員の役員数 役員総数	83.3%	83.3%	0.0%
固有職員比率	常勤固有職員数 常勤職員数	100.0%	100.0%	0.0%
〇組織運営の効率	生	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率	全には できます ( 一管理費	1.1%	0.9%	▲0.2%
〇財務の健全性		令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率	( 純資産(正味財産) 総資産	27.6%	47.5%	+19.9%
流動比率	( 流動資産 流動負債	235.8%	190.9%	<b>▲</b> 44.9%
固定長期適合率	固定資産 超定資産 純資産+固定負債	0.6%	1.3%	+0.7%
借入金依存度	《一借入金+社債 総資産	72.1%	52.0%	<b>▲</b> 20.1%
剰余金(欠損金)	(純資産(正味財産) −基本金・資本金	1,547,906千円	1,532,192千円	▲ 15,714千円
l				

# 〇 経営戦略計画の概要

経営戦略方針
本団体は、経営戦略計画策定の対象外です。

# 2 名古屋食肉市場株式会社

=n, 4		HTI T.	00 20 0	105 11	/b ± ±	y	ハナボ	( <del>なな用.ま)      </del>	7 <sup>†</sup> Ct			7月1日3	<u>現仕</u>
-	年月日	昭和	33年8月	25 日	代表者	5氏名	代表取;	締役社長					
1	f在地	名さ	屋市港	· 医船员	見町1番地	性の39			電話	番号 05	2-6	14-112	29
1 '	ムページ ド レ ス	httj	p://www	w.meis	yoku. co	m							
資本:	金・基本金		480,00	00千円	市出資·	出捐金		236, 000	千円	(	4	19.2%	, )
所	管部局	経済	有局中央	即売市	方場南部	市場管理	里課		電話	番号 05	2-6	14-412	29
<b>設立目的</b> 中央卸売市 適正化と流										鮮食料品	品等(	の取引	の
	昌	業名		令和3年度	営業収益			事業	の概要	要			
主	食肉の販	反壳		5, 703,	357千円			だ肉・部 ま	『分肉	・輸入国	肉の!	受託物	7品
な						又は貝′	付品の販	(元					
事業													
_													
<u> </u>				常						盐	非	 常	勤
役 職 員	———— 役	 員	 数	т		2人 (うち市	派遣)	0人 (うち	市OB)		<b>クト</b>		1人
員   数	職	 員	 数	23人 (うち市派遣) 0人 (うち市			市OB)	0人			5人		
	**************************************					職員平均	1終与	<b>-</b>	<b>7</b> III	正規職員			•
TT E	(市派遣職員を除		8, 48	80千円	(市派遣職員	、臨時職員、嘱	<b>光職員等除く)</b>	5, 269	十円	平均年的 (市派遣職員除	<)		3歳
		_		4	<b>个和元年</b>		令	和2年度		<u></u>	和34	丰度	
市  か		<b>季託料</b>		0千円					千円				戶円
) ó (		随意契	約金額	(0千円)					千円)			(0千	
の  財	<b>本</b>	甫助金 ———			277, 5	38千円	259,660千円			266,600千円			戶円
政		定管理》	料			0千円		0千円				F0	千円
支出		<b>資付金</b> 度末残高	;)			0億円		0	億円			0億	意円
<del>埍</del> 扉		常収益			6, 720, 1	17千円	6,	136, 305	千円	6,	168	, 380∃	戶円
は 益 単産	経	常費用	]		6, 576, 8	60千円	5,	983, 167	千円	5,	968	, 878∃	戶円
損益計算書) (正味財産増減計算書)	経常利	益(損	失)		143, 2	57千円		153, 139	千円		199	, 502∃	戶円
書	当期利	益(損	失)		107, 7	′18千円		114, 246	千円		136	, 702∃	戶円
	糸	総資産			2, 977, 7	78千円	3,	050, 593	千円	3,	000	, 345∄	戶円
/*	P	勺 流動	資産		(2, 775, 9	997千円)	(:	2, 851, 852	千円)	(	2, 58	3,671千	-円)
貸借対	内	固定資	資産等		(201,	780千円)		(198, 741	千円)		(416	5, 674千	-円)
対	糸	総負債			3,919,508千円 3			3,878,077千円			3,691,128千円		
照表	P	勺 流動	負債		(3, 572, 9	995千円)	()	3, 516, 999	千円) (3,346,564千月			-円)	
*	内	固定負	負債等		(346, 5	513千円)		(361, 078	千円)				-円)
	純資産	〔正味	財産)	4	<b>▲</b> 941, 7	'30千円	<b>A</b>	827, 484	千円	<b>A</b>	690	, 783∄	戶円

2 名古屋食肉市場株式会社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (季託科・補助金・指定管理科 経常収益	4.2%	4.3%	+0.1%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額 ) 市からの委託料総額	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left( egin{array}{c} -rac{-\hbar職員の役員数}{Q員総数} \end{array}  ight)$	15.4%	15.4%	0.0%
固有職員比率 ( 常數固有職員数 常數職員数 )	100.0%	100.0%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売·管理費比率 ( 販売·管理費 )	9.0%	8.5%	▲0.5%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 純資産(正味財産) 総資産	<b>▲</b> 27.1%	<b>▲</b> 23.0%	+4.1%
流動比率	81.1%	77.2%	<b>▲</b> 3.9%
固定長期適合率 ( 固定資産   検資産+固定負債 )	_	_	_
借入金依存度 (一借入金+社债——)	97.2%	93.3%	<b>▲</b> 3.9%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金·資本金)	▲ 1,307,484千円	▲ 1,170,783千円	+136,701千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

平成31年2月に名古屋市が策定した経営健全化方針では、債務超過解消の目標年度として令和7年度を提示しています。当社も名古屋市の指導・監督の下で、独自の経営改善計画の目標を「令和7年度に債務超過の解消」「令和10年度に自己資本比率10%以上」としました。この計画に沿って、食肉の集荷と販売をすることにより、当期利益の確保並びに財務状況の改善を図り、財務指標の回復を目指し、当社の信頼性を高めます。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
経費削減に取り組むとともに、与信管理強化による債権管理	債務超過	△656百万 円	△691百万 円
に努めていきます。【効率性の発揮と成果・財務内容の改善】	平均回収日数(日)	11.0日以内	7.6日
専門知識等の習得により社員の能力向上を図ります。【人材力・現場力の強化】	外部機関が主催するセミナー・研 修への参加延べ人数(人)	10人以上	13人

# 3 公益財団法人名古屋市中小企業共済会

設立	年月日	昭和	150年9月	129日	代表者	氏名		理事長	光日			月1日功	16 I.L.
見	f在地	名	古屋市千	種区的	大上二丁	目6番3号	<u>コ.</u> フ		電話者	番号 05	2-73	5-213	1
	ムページ ド レ ス	I nti	tps://w	ww.nag	oya-kyo	sai.jp/	,						
	金・基本金	1	120, 00	00千円	 市出資・	出捐金		120, 000	<del></del>	(	10	0.0%	)
所	 管部局	経済			1中小企		 果	<u> </u>	電話者	<u> </u>		5-210	
	ш нь 7-5							)- 1 7 1					
設	立目的		制度を確					による退 の福祉の					
	2	事業名		令和3年度	事業費			事業	の概要	更			
主	退職金	共済事	業	2, 657,	164千円	市内中	小企業従	業員の退	職金	共済事業	美		
な事業	福利厚生金給付			45, 4	455千円	市内中	小企業従	業員等の	福利	厚生事業	É		
	慶弔金約	給付事	業	19, 1	154千円	市内中	小企業従	業員等の	慶弔	金給付事	業		
役				常						勤	非	常	勤
職員	役	員	数		4	2人 (うち市	ī派遣)	0人 (うちす	ĦOB)	2人		10	)人
数	職	員	数		4.	4人 (うち市	ī派遣)	0人 (うちす	ĦΟB)	0人		2	2人
常勤役員平均報酬 6,(				00千円		職員平均		5, 654 <sup>2</sup>	千円	正規職員	÷ i	40.8	₿歳
				4	內和元年	度	令	和2年度		令	和3年	F度	
市  か		委託料		0千円				0	千円			0千	-円
ら			約金額	(0千円)			(0千円)					(0千	
の  財		補助金			64, 2	205千円	64,064千円			69, 183千円			·円
政支		定管理				0千円		0千円			0千円		
又		貸付金 <sup>E</sup> 度末残器				0億円	0億円			0億円			門
増≘	紹	<b>E常収</b> 益	益		2, 800, 1	.75千円	2,	744, 558	千円	2,	748,	684千	円
損益計算書	経	Z常費月	Ħ		2, 800, 9	66千円	2,	733, 839	千円	2,	749,	799千	-円
算計算	経常和	J益(抽	員失)		<b>A</b> 7	'91千円		10, 720	千円		1,	115千	-円
書	当期和	J益 (抽	員失)		<b>A</b> 7	'91千円		10, 720	千円	4	1,	115千	円
	i	総資産		2	28, 597, 7	74千円	28,	657, 287	千円	28,	498,	793千	-円
伐		内 流動	資産		(202,	781千円)		(248, 913	千円)		(227	, 756千	円)
貝   借	Þ	] 固定	資産等		(28, 394, 9	993千円)	(28	8, 408, 374	千円)				円)
貸借対照表	i	総負債		2	28, 442, 9	58千円	28,	491, 751	千円	9 28, 334, 372千円			-円
照     表		内 流動				183千円)		(203, 596					
	,,,, <u>,</u>		負債等		(28, 274, 7		(28, 288, 155千円)			(28, 143, 621千円)			
	純資産	(正味	財産)		154, 8	816千円		165, 536	千円		164,	421千	·円

3 公益財団法人名古屋市中小企業共済会

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素許料・補助金・指定管理料 経常収益	2.3%	2.5%	+0.2%
市との随意契約比率(市との随意契約金額市からの委託料総額)	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数 役員総数	8.3%	8.3%	0.0%
固有職員比率 ( 常勤國有職員数 )	100.0%	100.0%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 ( <del>************************************</del>	1.1%	1.0%	▲0.1%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産 ( 総資産 ( 上味財産 )	0.6%	0.6%	0.0%
流動比率 ( - 流動資産 / 流動負債 )	122.3%	119.4%	<b>▲</b> 2.9%
固定長期適合率 ( 固定資産 納資産+固定負債 )	99.8%	99.9%	+0.1%
借入金依存度 (一借入金+社值 総資産	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金·資本金)	45,536千円	44,421千円	▲ 1,115千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R6)の概要

#### 経営戦略方針

共済会の実施する「退職金共済事業」及び「福利厚生事業」を安定的に継続して実施していくことが、名古屋市の中小企業振興のための施策の一つである「従業員対策」として重要であるとの認識に立ち、加入者の確保等に努めるとともに、既加入者に対しそれぞれの事業の役割や効果について周知を図り、事業への加入効果を高めるよう努めます。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
退職金共済事業の年間掛金額の維持及び新規加入の促進	退職金共済事業の年間掛金額の維持(千円)	2,392,000	2,319,385
【公共サービスの充実】【財務内容の改善・向上】	退職金共済事業への新規加入の促進(社)	40	39
	福利厚生事業への加入人数の増(人)	5,585	5,094
福利厚生事業の加入人数の増及び加入満足度の向上 【公共サービスの充実】【財務内容の改善・向上】	福利厚生事業の利用の促進(件)	35,884	32,443
	福利厚生事業の会員の加入満足度の向上(%)	90	96.7
情報発信等による認知度の向上 【公共サービスの充実】	ウェブサイトのアクセス件数の増(件)	20,441	20,809

# 4 株式会社国際デザインセンター

		I	D . <del>L .</del> . E		,,,		15 da == 1		/		+1月	1日現在	
設立	年月日	半月	<b>以4年4月</b>	1日	代表者	氏名	代表取	<sup>帝</sup> 役社長	伊藤	康之			
	f在地 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	名古	占屋市中	区栄3	三丁目18	番1号			電話番号	를 052·	-265-	-2100	
	ムページ ド レ ス	htt	ps://w	ww.idc	n.jp/								
資本:	金・基本金	12,	147, 00	0千円	市出資·	出捐金	4,	005, 000	千円	(	33.	0%)	
所	管部局	経済	\$局産業	美労働部	祁産業企	画課			電話番号	<del>5</del> 052	-972-	-2412	
設	立目的							の産業・ 目指すこ				ととも	
		 事業名		令和3年度	営業収益			事業	の概要				
	不動産事			578. :	359千円			、施設貨	学与、ナ	ディア	パー	ク施設	
主な	1 294/-12 1			0.0,	,,,,	運営管		1/七古光	<i>h</i> 11 ~	· / h	소u <del>VY</del>	士極っ	
事業	デザイン	/事業		64, 9	964千円		ン企画市 の企画運	]作事業、 『営等	クリエ	イター	割業	文仮ろ	
<b>本</b>													
役				常						勤!	<b>E</b> 7	常勤	
職	役	員	数		6	2人 (うち市	<b>訴遣</b> )	0人 (うちī	†тов)	1人		21人	
員数	職	員	 数		8	3人 (うちす	「派遣)	1人 (うちī	†ов)	0人		5人	
常勤	<b>力役員平均</b> (市派遣職員を除		6, 38	85千円 正規職員平均紀 (市派遣職員、臨時職員、嘱託)				5, 104	千円 平	規職員 均年齢		47. 7歳	
				4	介和元年	度	令	和2年度	V-11-		3年	隻	
市  か	Ž	委託料		15,914千円 21,525=			千円		16, 4	88千円			
ら	内	随意契	約金額		(10, 6	(10, 601千円) (16, 403 <sup>-</sup>		千円)		(11, 7	24千円)		
の  財	衤	補助金			0千円			0千円			0千円		
政支	指足	定管理	料			0千円		0千円			0千円		
文		<b>資付金</b> 度末残高	;)			0億円	0億円			0億円			
		常収益			725, 7	'81千円		695, 602 <sup>-2</sup>	千円	6	95, 1	96千円	
提 上 味 財 産	経	常費用	]		737, 1	35千円		750, 494 <sup>-2</sup>	千円	7	51, 0	16千円	
損益計算書	経常利	益(損	失)		<b>▲</b> 11, 3	54千円	<b>A</b>	54, 892	千円	<b>A</b>	55, 8	20千円	
書書	—— 当期利	益(損	 ( <b>失</b> )		8, 2	34千円	<b>A</b>	56, 840	千円	<b>A</b>	78, 4	65千円	
	糸	総資産			7, 168, 6	32千円	7,	256, 380 <sup>-2</sup>	千円	6, 9	13, 6	74千円	
/ <sub>14</sub>	P	内 流動	資産		(1, 041, 7	723千円)		(990, 069	千円)	(	609, 4	46千円)	
貸借	内	固定資	資産等		(6, 126, 9	909千円)	(6	5, 266, 311 <sup>=</sup>	千円)	(6,	304, 2	28千円)	
対  対	糸	総負債			684, 6	87千円		698, 223 <sup>2</sup>	千円	5	06, 6	15千円	
対照表	P	勺 流動				433千円)		(473, 643				30千円)	
	内					254千円)		(224, 580=					
	純資産	(正味)	財産) ———		6, 483, 9	45千円	6,	558, 157 <sup>-</sup>	千円	6, 4	07, 0	58千円	

4 株式会社国際デザインセンター

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素託科・補助金・指定管理科 経常収益	3.1%	2.4%	▲0.7%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額	76.2%	71.1%	<b>▲</b> 5.1%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数 )	13.6%	13.0%	▲0.6%
固有職員比率 (	87.5%	87.5%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売·管理費比率 ( 販売·管理費 )	66.5%	66.8%	+0.3%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 純資産(正味財産) 総資産	90.4%	92.7%	+2.3%
流動比率 ( 流動資産 / 流動負債 - )	209.0%	198.8%	<b>▲</b> 10.2%
固定長期適合率 ( 固定資産 )	92.4%	95.4%	+3.0%
借入金依存度 (一借入金+社值——)	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	▲ 5,588,843千円	▲ 5,739,942千円	▲ 151,099千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

公共性と企業性を併せ持つ第三セクターの株式会社として、今後、さらに重要性を増してくるデザイン事業について、行政や産業界と

の連携により積極的な役割を果たす。
デザイン事業を収益面で支える不動産事業については、「クレアーレ」運営体制の強化、効率化を図るなど、収益性の向上に努め、経 営の安定化を目指す。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
愛知県、名古屋市など行政、産業界及びデザイン関連団体と連携を図り、デザイン経営等の普及啓発、デザイン相談、若 手クリエイターの育成などに取り組む。 【公共サービスの充実】	デザイン支援件数 (件)	135	141
デザイン事業を円滑に推進するため、収益の改善、経営の安定化を目指す。 【財務内容の改善向上/効率性の発揮と成果】	経常収支比率 (%)	101	92.6
OJTのみならず専門知識の習得に役立つ社外研修等を積極的に活用し、最先端の知識・ノウハウを習得することにより、社員の能力向上を図る。 【人材力・現場力の強化】		100	100

# 5 公益財団法人名古屋食肉公社

設立	<b>正</b> 年月日	平成	6年5月	20日	代表者	氏名		理事長	大			/月   口現台	
Ē.	f在地 「	名古	占屋市港	医船员	見町1番地	也の39			電話者	番号 05	52-6	19-4171	
	ムページ ド レ ス	htt	p://www	v. kosh	a. sakur	a.ne.jp	/index.	html					
	<u>- フ ス</u> 金・基本金		105, 20	0千円	市出資·	出捐金		89, 571	千円	(	8	35.1%)	
所	 管部局	経済	<b>本局中央</b>	·卸売市	方場南部	市場管理	里課		電話	番号 05	52-6	14-4129	
	立目的	行い	、安全	で衛生	上的な食	肉の安気	と供給を	、と畜解 図るとと 生の向上	もに	、食肉0	)安全	全衛生に	
	<u>۽</u>	事業名		令和3年度	事業費			事業	の概要	要			
主	と畜解体	は・冷!	蔵保管	723,	455千円	と畜解	本処理業	美務及び消	意保	:管業務			
な事業	副産物処	1理		406, 9	994千円			j等の副産 党業務を実		処理加口	LL.	、関連業	
	搬入枝肉	羽搬送	事業	22,7	791千円		場に搬入 工場への	<b>、</b> された杉 )搬送	技肉の	冷蔵保管	<b></b>	び各事業	
役		_		常						勤	非	常	
職員	役	員	数		2	2人 (うち市	派遣)	0人 (うち)	ĦOΒ)	2人		9人	
数	職	員	数	80人 (うち市派遣) 0人 (うち市			ĦOΒ)	0人		21人			
常勤役員平均報酬 6,08			33千円 正規職員平均							員   給	40.6歳		
				令和元年度			令	和2年度			和34	丰度	
市  か	7	委託料			134, 8	867千円	日 137,710千						
ら	内	随意契	約金額	(134, 867千円)			(137,710千円)			(140, 966千円)			
の  財	<b>补</b>	輔助金			210, 4	47千円	258,072千円			193,829千円			
政支		定管理:	料			0千円		0.	千円			0千円	
又		<b>資付金</b> 度末残高	;)			0億円		0億円				0億円	
揖Î		常収益			989, 7	'31千円	1,	199, 977	千円	1,	182	, 783千円	
益量	経	常費用	]		1, 005, 8	321千円	1,	115, 256	千円	1,	155	,010千円	
損益計算書	経常利	益(損	(失)		<b>1</b> 6, 0	90千円		84, 721	千円		27	,773千円	
書	当期利	益(指	(失)		<b>▲</b> 17, 6	60千円		83, 471	千円		22	,831千円	
	糸	総資産			306, 8	352千円		376, 086	千円	円 402,202千円			
岱	P	内 流動資産 (181,						(161, 416	千円)	(183, 197千円)			
貸借対	内	固定資	資産等		(125, 0	076千円)	(214, 670千円				(219	9,005千円	
対	#	総負債			131, 0	94千円		116,856千円			120,141千円		
照表		内 流動				266千円)		(105, 737					
	内					327千円)		(11,119千円)			(8,010千円)		
	純資産	(正味!	財産)		175, 7	'59千円		259, 230	十円		282	, 061千円	

5 公益財団法人名古屋食肉公社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	<u> </u>
市からの収入割合 (季託料・補助金指定管理料 経常収益	33.0%	28.3%	<b>▲</b> 4.7%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額 ) 市からの委託料総額	100.0%	100.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left( - \frac{ - \hbar 職員の役員数}{ 役員総数}  ight)$	16.7%	18.2%	+1.5%
固有職員比率 (一常動固有職員数 常動職員数 )	100.0%	100.0%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 $\left( \begin{array}{c} \frac{\text{管理費}}{\text{ERB}} \end{array} \right)$	0.1%	0.1%	0.0%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産	68.9%	70.1%	+1.2%
流動比率	152.7%	163.4%	+10.7%
固定長期適合率 ( 固定資産	79.4%	75.5%	<b>▲</b> 3.9%
借入金依存度 (一借入金+社值————————————————————————————————————	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	154,030千円	176,861千円	22,831千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R6)の概要

### 経営戦略方針

業務の効率化による経費の削減、食品衛生管理上必要な業務の実施及び市場・顧客ニーズの的確な対応により収益を向上させ、牛及び豚の処理頭数に左右されない財務体質の確保に努める。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
と畜解体の技術、品質を維持、向上させることで、生産者や購買者の信頼を高め、南部市場の集荷促進並びに取引の活性	処理工程内で付着した糞便、胃腸内容物のトリミング工程での見逃し (件)	0件	0件
化を図る。	内臓・副産物の金属異物混入 (件)	0件	0件
と畜解体及び冷蔵庫保管事業による事業収入、補助金と合わせ、安定的なキャッシュフローの確保に努める。	一般正味財産期末残高(剰余金)の累計 額(千円)	1億円	176,861千円
生産性を維持しながら、経常経費の抑制に努める。具体的には、毎年の定期昇給分の経費増要素を経費節減で吸収できるように努めることで、剰余金の目標額達成に寄与する。	経常費用支出の総額 (千円)	1,064百万円 未満	953,532千円
と畜解体作業を衛生的に行うため、と畜場法で定める作業衛 生責任者の資格を有する職員を増員する。	作業衛生責任者有資格者数 (名)	4名	3名

# 6 公益財団法人名古屋産業振興公社

設立	<b>正</b> 年月日	平原	<b>戈</b> 8年2月	1日	代表者	氏名		理事	手長	下山	浩司	<u>14 <del>T.</del> 7 .</u> ]	<u>/ј. н</u>	9012
Ē.	f在地	名さ	占屋市千	種区则	大上二丁	目6番3号	<u>コ.</u> プ		電	話番号	05	2-73	5-21	15
	ムページ ド レ ス	htt	ps://ww	ww.nip	c.or.jp	/			'		'			
	金・基本金		215, 39	0千円	市出資·	出捐金		120,	000千月	円 (	<i>,</i>	58	5.7%	ó )
所	管部局	経済	*局産業	美労働部	『産業企	画課			電	話番号	05	2-97	2-24	12
設	立目的	交流 るこ	の促進等 と並びに	による こものづ	中小企業くりをは	者等への じめとす	発、産業に総合的なうる地域産業名古屋市の	支援を	通じて、 度化及で	市民社び新たる	福祉の な産業	向上は	こ寄与	i す
	틕	事業名		令和3年度	事業費	由小人类/	等新型コロ		業の		<b>活伊</b>	: ½ / /-	<b>〉</b>	光め
主	新事業創	引出支	援事業	1, 218,	776千円		の新事業を	支援す	ルスソッ るため窓	パラン 後 に日相談	(性) (足) (注 (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人)	訪問を	せ、削やセミ	まや
な事業	中小企業 理運営	美振興:	会館管	417,	130千円	名古屋	市中小企	業振	興会館	の管理	理運営	<del></del>		
	デザイン	/ホー,	ル運営	240, 8	841千円	デザイ	ンホール	の管:	理運営	•				
役				常							勤	非	常	勤
職員	<b>役 員 数</b> 4.					4人 (うち市	派遣)	1人	らち市O	В)	3人		1	16人
数	職	員	数		42	2人 (うち市	派遣)	7人	らち市O		0人		5	55人
常勤役員平均報酬 6,55				30千円 正規職員平均 市派遣職員、臨時職員、嘱討				5, (	699千日	円 平	規職員 均年的	슈	44.	6歳
				4				和2年	度			和3年	度	
市  か	3	委託料			0千円 38,20		205千	<del></del>		8,	354=	千円		
6			約金額		(0千円)		(38, 205千円)		<del>-  </del>				_	
の 財		輔助金 ———			614, 0	)21千円	7,014,674千円			+	1,613,345千円			千円
政		定管理	料		46, 9	919千円		115,	825千日	円		49,	335=	千円
支出		<b>資付金</b> 度末残高	<u>;</u> )			9億円		9億円					81	意円
<b>坦</b>	経	常収益	Ē		1, 847, 9	955千円	7,	814,	230千日	<del></del>	2,	654,	047=	千円
益 量 基	経	常費用	]		1, 863, 3	378千円	7,	850,	326千日	刊	2,	664,	201=	千円
損益計算書	経常利	益(損	(失)		<b>▲</b> 15, 4	123千円	<b>A</b>	36,	097千日	円	<b>A</b>	10,	154=	千円
書	当期利	益(指	(失)		<b>▲</b> 10, 1	.79千円		<b>A</b> 8, 9	982千日	円		12,	741	千円
	ŕ	総資産			2, 401, 3	387千円 2,417,211=			211千	刊	9 2,457,466千円			千円
伐	P	勺 流動	資産		(625,	305千円)		(692,	265千円	3)		(796, 425千円)		千円)
貸借	内	固定資	資産等		(1,776,082千円)			(1,724,946千円)			(1,661,040千円)			<b>斤円)</b>
対		総負債			1, 266, 2		1,		273千日		1,	337,		
照表		内 流動				351千円)		(398,044千円)						
	内 <b>维次</b> 辛		負債等 			876千円)	4		229千円				312=	
	純資産	(止咊!	好座)		1, 135, 1	.60十円	1,	120, 9	938千日	၂	1,	120,	242	十円

6 公益財団法人名古屋産業振興公社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合	市からの 輔助金・指定管理料 経常収益 91.79	63.0%	▲28.7%
市との随意契約比率(市との	の随意契約金額 の委託料総額 100.00	100.0%	0.0%
	令和3年7月1日到	見在 令和4年7月1日現在	在対前年増減
	機員の役員数 役員総数 14.3°	10.0%	<b>▲</b> 4.3%
	的固有職員数 83.3%	83.3%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 [一	管理費 経常費用 0.29	0.6%	+0.4%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率	産(正味財産) 総資産 46.4	45.6%	▲0.8%
	流動資産 173.9	162.6%	<b>▲</b> 11.3%
	固定資産 85.4	84.4%	<b>▲</b> 1.0%
借入金依存度 〔一卷	入金+社債 総資産 35.10	32.6%	<b>▲</b> 2.5%
剰余金(欠損金) (神資産	<sup>m(正味財産)</sup> 905,548千円 基本金・資本金)	904,852千円	▲ 696千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

- ・創業・経営支援等を中心に、この地域の中小企業等が必要とする総合的な支援を行います。
- ・長期的に安定・継続した事業を行うため、人材・財務両面から団体の自主・自立性を確保します。
  ・組織内、名古屋市をはじめとする関係機関、大学・研究機関や企業等との連携を強化し、効果的な事業運営と新たな価値の創造に努めます。
  ・産業振興を推進する事業を展開し、利用者サービスの向上を図りながら、今後も指定管理者として選定等されるよう適切に対応します。
- ・公社の事業等の適切な情報発信を行い、事業内容の充実を図りながら、認知度と魅力を向上させます。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
地域産業・中小企業等への総合的な支援(創業・経営支援)	創業件数(件)	40	58
【公共サービスの充実】	経営相談件数(件)	1,600	3,470
	産学行政連携支援件数(件)	14	16
地域産業・中小企業等への総合的な支援(研究開発支援)	外部資金獲得のための新規提案件数(件)	3	6
【公共サービスの充実】	プラズマ技術相談件数(件)	80	209
	可能性トライアル件数(件)	10	12
地域産業・中小企業等への総合的な支援(工業技術支援)	専門家派遣(工業技術·技能指導)事業実施回数(回)	32	24
【公共サービスの充実】	中小製造業のための研修・講習会受講者数(人)	360	222
	中小企業振興会館展示施設稼働率(%)	71.5	41.1
地域産業・中小企業等への総合的な支援(産業振興施設の管理運営) 【公共サービスの充実】	デザインホール稼働率(%)	68.0	56.0
【財務内容の改善・向上】 【効率性の発揮と成果】	創業支援施設入居率(nabi/金山·nabi/白金)(%)	76.4	90.9
【効学性の先揮と成末】	創業支援施設新規入居件数(nabi/金山·nabi/白金)(件)	13	15
地域産業・中小企業等への総合的な支援(産業見本市・展示会の開催) 【公共サービスの充実】	見本市・展示会の開催件数(件)	4	2
団体の自主・自立性の確保(人材面での自主・自立性の確保)	役職に占める固有職員割合(%)	50.0	51.9
【人材力・現場力の強化】	働きがいを感じる職員の割合(%)	85.0	73.1
団体の自主・自立性の確保(財政面での自主・自立性の確保) 【財務内容の改善・向上】	経常収益に占める自主財源割合(%)	70.0	39.3
団体の事業内容の普及	ウェブサイトアクセス数(件)	678,000	593,043

# 7 公益財団法人名古屋国際センター

		ппт.	- <b>-</b>	7.1	/IS	v>			1.11			月1日現在	
	年月日		159年8月		代表者			理事長	古川				
	f在地	名言	古屋市中	村区類	『古野一	丁目47	番1号		電話番	号 052	2-58	1-5674	
	ムページ ド レ ス	htt	ps://w	ww.nic	-nagoya	. or. jp							
資本:	金・基本金		345, 20	0千円	市出資・	出捐金		321, 300	千円	(	93	3.1%)	
所	管部局	観決	化文化交	で流局額	見光交流	部国際	交流課		電話番	号 052	2-97	2-3062	
設	立目的	国際相互	祭理解及 互理解に	とび多り こ基づく	文化共生 〈多文化	を推進 共生社	する事業 会の形成	その他の を行うこ なを促進し 普遍的な	とに。 、誰も	より、it もが共に	ī民 し 豊た	ァベルの pに安心	
		事業名		令和3年度	事業費			事業	の概要				
主な	施設管理	里運営		97, 6	675千円	名古屋	国際セン	/ターの管	<b>学理運</b> 党	堂			
事業	国際留气	学生会	館事業	86, 1	142千円	国際留金	学生会館	首の運営					
	情報収集	<b>集提供</b>	事業	,	713千円	情報サ	ービスニ	ıーナー・	ライン	ブラリー	-のj	運営など	
役		_		常						勤	非	常勤	
職員	役	員	数		2	2人 (うち市	ī派遣)	0人 (うちす	市ОВ)	2人		7人	
数	職	員	数		17人 (うち市派遣) 0人 (うち市				†OB)	0人		9人	
常勤	常勤役員平均報酬 (市派遣職員を除ぐ)				19千円 正規職員平均約 (市派遣職員、臨時職員、嘱託職						i	45.1歳	
				令和元年度			令	和2年度			03年	度	
市  か	į	委託料 0千円 0				0-	千円			0千円			
ら	内	随意契	約金額	(0千円)			(0千円)			(0千円)			
の  財	1	補助金			19, 3	60千円		16,068千円			16,583千円		
政支	指	定管理	料		280, 2	78千円		334, 453	千円	300,420千円			
文   出		貸付金 <sub>度末残高</sub>	5)			0億円		01	意円 04	億円			
		常収益			503, 7	'31千円		487, 251	千円		472,	069千円	
損益計算書	経	常費用	<b>∄</b>		515, 4	78千円		496, 344	千円		489,	560千円	
算書	経常利	益(指	美失)		<b>▲</b> 11, 7	748千円	4	<b>▲</b> 9, 093 <sup>-</sup>	千円	<b>A</b>	17,	491千円	
青巻	当期利	益(指	美)		<b>▲</b> 11, 7	748千円		<b>▲</b> 9,093 <sup>-</sup>	千円	<b>A</b>	17,	491千円	
		総資産			1, 525, 3	313千円	1,	472, 088	千円	1,	401,	077千円	
伐	F	内 流動	資産		(217, 8	828千円)		(205, 303=	千円)	(184, 166千円)			
貸 借	内	固定資	資産等	(1,307,484千円)			(1,266,785千円)			(1,216,911千円)			
対  対	á	総負債			220, 3	42千円	204, 552千円			179,375千円			
対照表	F	内 流動				129千円)		(112, 807	千円)	(101,038千円)			
	A	固定負	負債等		(105, 2	213千円)		(91, 745	千円)		(78,	337千円)	
	純資産	(正味	財産) ———		1, 304, 9	71千円	1,	267, 536	千円	1, 2	221,	702千円	

7 公益財団法人名古屋国際センター

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (季託料・補助金・指定管理料 経常収益	71.9%	67.2%	<b>▲</b> 4.7%
市との随意契約比率(市との随意契約金額市からの委託料総額)	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数 )	11.1%	11.1%	0.0%
固有職員比率 (一常動國有職員数 )	100.0%	100.0%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 ( 管理費	10.5%	10.2%	▲0.3%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産	86.1%	87.2%	+1.1%
流動比率	182.0%	182.3%	+0.3%
固定長期適合率 ( 固定資産 純資産+固定負債 )	93.2%	93.6%	0.4%
借入金依存度 (一借入金+社債 総資産	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (総資産(正味財産) -基本金・資本金)	922,336千円	876,502千円	▲ 45,834千円

### ○ 経営戦略計画(H30~R4)の概要

#### 経営戦略方針

・グローバル化の一層の進展や在住外国人の増加・多国籍化・定住化を踏まえ、関係機関やNGO・NPO活動との一層の連携を図りつつ、当財団の経営基本方針である「地球市民意識の醸成と活動の促進」「地域における多文化共生の促進」を更に進める。 ・安定的な収益基盤を構築するとともに、事務事業の不断の見直し・改善等により、効果的・効率的な組織運営に努める。 ・職員の専門性の一層の向上を図り、多文化共生事業等における企画・助言機能を強化するとともに、グローバル人材の育成を図る。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
	情報サービスコーナー及びライブラリーの来館者数(人)	39,200人	16,029人
経済・社会のゲローバル化が進む中、次代を担う若者の人材育成や活動機会の提供を図るとともに、在住外国人の増加・多国籍化・	情報カウンター問い合わせ及びライブ・ラリーレファレンス件数(件)	9,800件	8,689件
定住化を踏まえ、情報提供・専門相談や子どもの教育、定住外国人の社会参加・参画を進めるなど、時代の変化や社会状況に対	相談事業の相談者の平均満足度(%)	90%以上	99.4%
応した事業を展開することにより、市民サービスの充実を図る。【公 共サービスの充実】	若者層を対象とした事業の参加者数(人)	5,000人	4,281人
	若者層を対象とした事業の参加者の満足度 (%)	90%以上	98.8%
当センターの設置目的に鑑み、国際交流活動での利用率向上に留意しつつ、貸し施設等の広報やサービス向上を推進することにより、利用料金収入の維持・向上を図る。【財務内容の改善・向上】	利用料金収入(円)	1億円以上	59,264,375円
事務事業評価の継続的な実施により、同種事業の整理・統廃合	事業及び事務改善に繋がる業務見直し件数 (件)	3件	4件
や事務の改善を図り、事業の「選択と集中」を進める。また、当センターの事業の参加者や施設利用者を拡大するため、当センターの認	ウェブサイトの訪問者数(件)	791,000件	914,018件
知度の向上を図る。【効率性の発揮と成果】	フェイスフ <sup>*</sup> ックやツイッター等(SNS)のフォロワー数(人)	8,900人	10,297人
地球規模の課題の顕在化や外国人住民の複雑多様化・専門化	組織マネシ・メント研修受講者数(人)	30人以上	35人
するニーズに的確に対応できるよう、職員の専門性や企画・調整能力の向上を図る。また、財団の自主・自律的な運営を目指し、職	内部研修実施回数(回)	5回以上	7回
員の組織マネジメント能力の向上を図る。【人材力・現場力の強化】	国際化専門実務研修受講者数(人)	10人以上	49人

# 8 公益財団法人名古屋市民休暇村管理公社

		1								ገ ጥ	1447	月1日現在	
設立	年月日	昭和	148年2月	月1日	代表者	氏名		理事長	齋藤	晃			
	<b>f</b> 在地	長里	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	自郡王清	竜村3159	番地25			電話番	号 02	64-4	8-2111	
	ムページ ド レ ス	htt	ps://w	ww.ont	ake-kyu	kamura.	net/			_			
	金・基本金		10,00	00千円	市出資·	出捐金		10, 000	千円	(	100	0.0%)	
所	管部局	観光	<b>公文化交</b>	流局文化	上歴史ま	ちづくり	部文化芸	術推進課	電話番	号 05	2-97	2-3175	
設	立目的	てイ	占古屋市	5民等0		進、福		とともに 及び児童					
	Į.	事業名		令和3年度	事業費			事業	の概要				
  主  な	自然体懸	食事業		292, 2	294千円			川用した市 ≧育成、関					
事業	施設貸与 業	を及び	販売事	48, 8	335千円	休暇村 産品の		川用提供及	び食事	事や飲物	物の打	是供、土	
	旅客自動	加車運	送事業	7,8	891千円	休暇村	を利用し	て自然体	体験を行	テラ 市国	民の 泊	送迎	
役				常						勤	非	常勤	
職員	役	員	数		1	人(うち市	ī派遣)	0人 (うちず	†ОВ)	0人		6人	
数	職	員	数		13	3人 (うちす	ī派遣)	1人 (うちず	市ОВ)	0人		17人	
常勤	常勤役員平均報酬 6,00			00千円 正規職員平均							正規職員 平均年齢		
				令和元年度			令	和2年度		令	和3年	度	
市  か	Ž	委託料		0千円				62	千円			133千円	
ら	内	随意契	約金額	(0千円)			(62千円)				(133千円)		
の  財	神	補助金				0千円	0千円			0千円			
政支	指別	定管理	料		290, 3	46千円	296,763千円			306,081千円			
文   出		<b>資付金</b> 度末残高				0億円		0億円				0億円	
		常収益			341, 8	05千円		376, 375千円			373,	898千円	
損益計算書	経	常費用	1		337, 3	94千円		376, 371	千円		373,	843千円	
算書	経常利	益(指	(失)		4, 4	11千円		4-	千円			55千円	
青 <sup>普</sup>	当期利	益(指	(失)		4, 2	98千円		0=	千円			0千円	
	<del>-</del>	総資産			159, 6	95千円		165, 622	千円		124,	128千円	
	P	勺 流動	資産	(56, 758千円)			(105, 965=	千円)		(62	,536千円)		
貸借	内	固定資	資産等		(102, 9	936千円)	(59,657千円)			(61,593千円)			
対照表	¥	総負債		138,613千円			144, 540千円			103,047千円			
照     表	P	勺 流動	負債		(48, 9	915千円)	(98,049千円)			(54,547千円)			
	内	固定負	負債等		(89, 6	698千円)	(46, 491千円)			(48, 499千円)			
	純資産	(正味	財産)		21, 0	82千円		21, 082	千円		21,	082千円	

8 公益財団法人名古屋市民休暇村管理公社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (垂紅科・補助金指定管理科 経常収益	78.9%	81.9%	+3.0%
市との随意契約比率 (市との随意契約金額 市からの委託料総額)	100.0%	100.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数	14.3%	14.3%	0.0%
固有職員比率 ( <b>-</b> 常動固有職員数 / 常動職員数 / 常動職員数	91.7%	92.3%	+0.6%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 $\left(\begin{array}{c} \frac{\mathbb{E}_{\mathbb{E}_{\mathbb{E}_{\mathbb{E}_{\mathbb{E}}}}}}{\mathbb{E}_{\mathbb{E}_{\mathbb{E}}}} \end{array}\right)$	5.2%	6.6%	+1.4%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産 ( 総資産 ( )	12.7%	17.0%	+4.3%
流動比率 (	108.1%	114.6%	+6.5%
固定長期適合率 ( 固定資産   検資産+固定負債 )	88.3%	88.5%	+0.2%
借入金依存度 ( <del></del>	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	11,082千円	11,082千円	0千円

## ○ 経営戦略計画(R3~R7)の概要

#### 経営戦略方針

- (1) 休暇村は、御嶽山の麓、自然環境に恵まれ、市民生活を支える木曽川上流域に位置しています。この市民の貴重な財産である広大な自然を保護し活用を図りながら、市民、NPO法人、民間事業者、地元との連携・協働で、事業を実施します。
  (2) 自然体験、青少年健全育成、健康増進、環境保全などに対する市民ニーズを、参加者アンケートやセアリングなど、さまざま方法で多面的に把握し、満足度の高い事業を適切な参加費で実施します。
  (3) 公社主催事業の開催PRだけでなく、その事業成果や支援事業に関してもわかりやすく情報発信するなど、マーケティング活動を組織的に行います。
  (4) 今後エコツーリズムやグリーンツーリズムなどさまざまなニューツーリズムの進展が見込まれることから、休暇村の特色を活かした新たな取り組みを企画・実施しました。
  (5) 休暇村の持つ施設や立地条件などを活かし、かつ、これまで利用の比較的少ない若年層への訴求を念頭に置き、ゼミ合宿やスポーツ・サークル合宿及び研修の目的での利用促進を図ります。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
	公社主催事業実施回数(回)	106	34
市民ニーズを踏まえた、公社主催事業を年間160回実施し、	公社主催事業延べ参加者数(人)	11,530	3,236
参加者満足度は95%以上を維持しているとともに、公社支援事業も年間約1,100件実施し、休暇村を利用する団体客等から	事業参加者満足度(%)	94	99
支援を評価されています。	公社支援事業件数(件)	500	1,227
	公社支援事業利用人数(人)	8,000	8,830
マーケティング活動が組織的に行われており、休暇村事業に対する市民の認知度も高く、名古屋市などからも高く評価されています。	セントラルロッジ利用者一人当たり収入額(円)	10,500	9,864
顧客満足度に応じたきめ細かな料金設定などが実施されており、その収益が公益目的事業の充実に貢献し、公益目的事業 比率が50%以上維持されており、収支相償のバランスもとれています。		80	84.1

# 9 公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

設立	年月日	昭和48年	月20日	月20日 代表者氏名			理事長	山口	千秋	-/月 口現住		
月	f在地	名古屋市	中区金川	山一丁目	4番10号	•		電話番号	052-3	322-2774		
	ムページ ド レ ス	http://v	ww.nago	ya-phil	or.jp/	′			'			
	金・基本金	10,	000千円	市出資·	出捐金		10, 000	千円 (	1	00.0%)		
所	管部局	観光文化	交流局文	化歴史ま	ちづくり	部文化芸	術推進課	電話番号	052-9	72-3172		
設	立目的	交響管弘 を目的と		る音楽芸	術の普別	及向上を	図り、文	化の発展	異に寄与	すること		
	事	業名	令和3年度	事業費				の概要				
		秦会、巡回》 多動音楽教室		461千円	の依頼に。	にる演奏会	せのための演 【巡回演奏会 か音楽教室】	】、小・中生	演奏会】、 学生や高校	地方自治体等 生を対象とす		
	特別演奏 奏会	会、依頼》	211,	247千円			らす特別企i 頼による演					
	室内楽			050千円	企業・団( を開催	本等からの	依頼による	アンサンブ		え) の演奏会		
役			常						勤 非	常勤		
職員	役	<sub>員</sub> 数		2人 (うち市)			遣) 0人 (うち市OB)			19人		
数	職	<u>員数</u>		. 77	7人 (うち市	ī派遣)	1人 (うち)		/ -			
常菫	加役員平均 (市派遣職員を除		000千円		職員平均、臨時職員、嘱		6, 027	千円  平:	規職員 均年齢 <sup>遺職員除く)</sup>	42.7歳		
				令和元年	度	令:	和2年度		令和3	年度		
市  か	33	<b>季託料</b>		Q	009千円		0=	千円		80千円		
b	内	内 随意契約金額		(909千円)			(0千円)		(80千円)			
りり	袝	甫助金 ——————		284, 1	.98千円		282, 198	千円	282, 198千円			
政支	指足	定管理料		0千円			0千円			0千円		
文   出		<b>資付金</b> 度末残高)			0億円	0億円			0億円			
		常収益		992, 4	108千円	978,866千円			983	3,232千円		
益 量 量	経	常費用		1, 033, 5	34千円		874, 460	千円	96	1,826千円		
損益計算書	経常利	益(損失)		<b>▲</b> 41, 1	27千円		104, 406	千円	2	1,406千円		
書	当期利	益(損失)		<b>▲</b> 41, 1	.27千円		105, 006	千円	19	9,881千円		
	糸	 総資産		641, 9	50千円		724, 441	千円	762	2,861千円		
146	Þ	勺 流動資産		(234,851千円)						85,820千円)		
貸借対	内	固定資産等		(407,099千円)			(383,806千円) (377,0			77,041千円)		
対	糸	<b>総負債</b>		284, 3	321千円		千円	280,303千円				
照表		內 流動負債			383千円)	(154,841千円)			(177,036千円)			
~	内				938千円)		(106, 947=			03,267千円)		
	純資産	(正味財産)		357, 6	529千円		462, 653	千円	482	2,558千円		

9 公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

	9 公益	財団法人名古座ノイル	///一七一一父音采凹
〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合(変託料・補助金・指定管理料経常収益	28.8%	28.7%	▲0.1%
市との随意契約比率(市との随意契約金額 市からの委託料総額)	0.0%	100.0%	+100.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left( egin{array}{c} -rac{\hbar 職員の役員数}{2000000000000000000000000000000000000$	15.8%	14.3%	<b>▲</b> 1.5%
固有職員比率 ( 常動國有職員数 常動職員数 )	97.5%	97.4%	▲0.1%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 $\left(\begin{array}{c} \frac{^{\oplus}21}{4} \\ \hline & & \end{array}\right)$	3.5%	3.1%	▲0.4%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( ( 無資産(正味財産)	63.9%	63.3%	▲0.6%
流動比率	220.0%	217.9%	<b>▲</b> 2.1%
固定長期適合率 ( 固定資産	67.4%	64.4%	<b>▲</b> 3.0%
借入金依存度 (一借入金+社債 総資産	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	452,653千円	472,558千円	+19,905千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

①段階的な編成の充実と演奏力の向上に取り組むことにより、優れた音楽性と演奏技術を持った、「市民が誇りに思えるオーケストラ」を目指す。そして日本を代表し「世界的に評価されるオーケストラ」となるための礎を築く。

②交響管弦楽の普及のため、より多くの聴衆に機会を提供するために、一定の公演数を維持し、演奏会の入場者数増加を目指す。また、オーケストラ演奏事業以外の普及活動や文化芸術を活かしたまちづくりにも積極的に取り組み、「市民に親しまれるオーケストラ」、「市民に愛されるオーケストラ」を目指す。

③①②を達成するために、収益の柱のひとつである民間からの支援を維持しながら、新型コロナウイルスを乗り越えて財務状況を改善し、安定的な経営基盤を築く。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
計画的な欠員補充【人材力・現場力の強化】 新型コロナウイルスの影響を考慮し、より一層経営の安定に配慮しながら、3管14型編成(定員82人)を目指し、計画的な楽員のオーディションを実施する。	年度末楽員数 (人)	74	70
公演数の維持【公共サービスの充実/効率性の発揮と成果】 オーケストラ演奏事業は、新型コロナウイルスによって落ち込 んだ公演数を回復させ、年間110回程度の演奏会実施を目標 とする。	演奏回数 (回)	109	118 (うち中止37 回)
正味財産の確保(財務内容の改善・向上/効率性の発揮と成果) コロナ禍においても賛助会費収益の確保に引き続き取り組む	正味財産 (千円)	385,846	482,558
とともに、コロナを乗り越えるために必要な収支改善や経費削減を行う中で、正味財産から一部資産を差し引いた財産の安定的な確保を目指す。	贊助会員収益 (千円)	117,000	128,020

# 10 公益財団法人名古屋市文化振興事業団

設立	<b>正</b> 年月日	昭和	ロ58年7月	月1日	代表者	氏名		理事長	杉山		午/月 日現在		
P.	f在地	名言	古屋市中	中区栄三丁目18番1号 電話番号 052-249-9390									
	ムページ ド レ ス	I htt	p://www	w. bunk	a758. or	. jp/							
	<u> </u>	1	60, 00	00千円	市出資·	出捐金		30, 000	千円	(	50.0%)		
所	 管部局	観光	 化文化交流	流局文化	上歴史まり	ちづくり	部文化芸		電話番	号 052·	-972-3172		
設	立目的							事業を行い 目的とす		- って個性	豊かな魅		
		事業名		令和3年度	事業費			事業	の概要				
主な	名古屋市 管理	<b></b> 方文化	施設の	1, 539,	071千円	文化施	設等の運	営管理	(公益目	的事業	)		
事業	文化事業			313, 5	576千円	文化事	業の実施	立、支援、	情報提	<b>-</b>			
	名古屋市 管理	<b></b> 有文化:	施設の	ŕ	856千円	文化施	設等の運	営管理	(収益目				
役				常						勤!			
職員	——役	— ———	数 ———		2	2人 (うちす	「派遣)	0人 (うち)	foв)	2人	10人		
数	職	員	数	109人 (うち市派遣)			ī派遣)	3人 (うちす		0人	6人		
常勤	常勤役員平均報酬 6,3				18千円 正規職員平均			5, 552 <sup>-3</sup>	千円  ㅋ	E規職員 F均年齢 Fini遣職員除く)	40.6歳		
+		_		令和元年度			令	和2年度		令和	3年度		
市  か		委託料		2,255千		255千円		842			2,794千円		
66		内 随意契約金額		(2, 255千円)		(842千円)			(2,794千円)				
りり		補助金				70千円	199,655千円			194, 457千円			
政支		定管理	料		1, 348, 9	000千円	1,391,397千円			1,365,255千円			
出出		貸付金 <sub>度末残高</sub>	哥)			0億円		01	意円	0億円			
掲ェ		と常 収 益			2, 195, 2	222千円	1,921,602千円			2, 1	01,669千円		
益素	紹	<b>E</b> 常費用	<b>1</b>		2, 130, 1	.51千円	2,030,866千円			2, 1	12,901千円		
損益計算書	経常和	J益(指	員失)		65, 0	71千円	<b>A</b>	▲ 109,264千円			▲ 11,232千円		
書 (書	当期和	J益(指	[失]		66, 0	)11千円	<b>A</b>	109, 404	千円	<b>A</b>	11, 122千円		
	ş	総資産			2, 023, 2	293千円	1,	1,895,083千円		1,955,363千円			
伐	-	为 流動	資産		(933, 0	016千円)	(813, 988千円		千円)	(	835,606千円)		
貸借	内	固定資	資産等		(1, 090, 2	277千円)	()	(1,081,095千円)		(1,119,757千円)			
借対照	, i	総負債			636, 3	323千円		617, 933	千円	689,791千円			
照表		为 流動				170千円)		(353, 933=			396, 778千円)		
	<b>公次</b> 立		負債等			153千円)	4				293,013千円)		
	純資産	(正味	<b>对</b> 産)		1, 386, 9	970十円	1,	277, 150	十円	1, 2	65,572千円		

10 公益財団法人名古屋市文化振興事業団

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素託料・補助金・指定管理料 経常収益	82.8%	74.3%	▲8.5%
市との随意契約比率(市との随意契約金額市からの委託料総額)	100.0%	100.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合	9.1%	8.3%	▲0.8%
固有職員比率 ( 常數國有職員数 )	97.1%	97.2%	+0.1%
O組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 ( 管理費 )	0.8%	0.8%	0.0%
○財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産 ( 総資産 ( 産業財産 )	67.4%	64.7%	<b>▲</b> 2.7%
流動比率	230.0%	210.6%	<b>▲</b> 19.4%
固定長期適合率 (固定資産 純資産+固定負債)	70.1%	71.8%	+1.7%
借入金依存度 ( 借入金+社債 総資産 )	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金·資本金)	1,217,150千円	1,205,572千円	▲ 11,578千円

# ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

- 1. 名古屋の文化を育む基盤づくり
- 2. まちづくりの拠点となる劇場運営3. 文化芸術を活用した豊かな社会づくり
- 4. 未来を見据えた文化活動の推進
- 5. 持続可能な財団運営6. 幅広い領域の人材の育成

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
・市民一人ひとりの創造力を高める 市民が身近に文化に触れる機会を充実させるとともに、舞台制作や施設におけ る活動支援等を通じて創造性あふれる人材を育成し、名古屋の文化を支える基	文化事業の好評価率(事業部)(%)	89.6	88.4
るいはかんはサモルウンに対していきます 鑑を確かなものとしていきます 【鑑賞機会の充実】	文化事業の入場率(事業部)(%)	83.8	77.1
・劇場を市民のひろばにする 長期育成型事業や地域団体・企業との連携、誰もが使いやすい施設の提供な ど、劇場が人やまちをつなげ、地域の方々の「ひろば」となることで、魅力あるま	中規模ホールの利用率(%)	88.7	67.3
こ、劇場がかん。まつき うまけ、ためがカスマン・いっちょうごよること (、風力がなよ ちづくりを注めていきます 【劇場の賑わいの創出】	文化小劇場ホールの利用率(%)	91.7	80.3
・人と社会をつなげる懸け橋となる 文化芸術のもつ社会包摂機能を活用し、人と人や社会をつなげることで、名古 屋市の市民力・地域力を向上させ、地域の活性化や社会的課題の解決を目指	アウトリーチ事業件数(件)	56	62
にます 「文化芸術を享受する機会の提供」	子ども対象招待チケット枚数(枚)	610	487
・市民が輝く仕組みをつくる 市民の文化活動に関する情報収集・調査や発信、専門人材による評価・支援・ 企画を循環させ、長期的な視点に立った市民ニーズや社会動向を反映させた	ウェブサイトアクセス件数(件)	1,200,000	1,500,978
新たな文化芸術の推進体制を建築します 【戦略的な広報の充実・専門人材を活用した事業の展開】	イベント支援件数(件)	19	6
・確かな収入基盤をつくる 現状をより充実させることによる自主財源の確保に務めるとともに、市民のニーズ を的確に捉えた新しい提案による増収を目指し、安定的な収入基盤を建築する	利用料金収入(千円)	474,300	378,202
ことで、持続可能な財団運営を切ります 【利用料金収入の確保・入場料収入の増収】	入場料収入(文化施設・事業部)(千円)	80,300	51,758
・能力を最大限に発揮できる環境をつくる 若い世代や女性の職員が積極的にチャレンジできる環境を整え、文化芸術に関する専門知識の習得だけでなく、人や文化をつなぐコーディネート能力の養成	外部研修受講者数(人)	85	49
や職員として倫理意識の習得を目指し、全職員のスキルやモラールのアップを 図ります 【専門性の高い職員の養成・職員全員が働きやすい環境づくり】	年次休暇取得日数(日)	6.5	12

# 11 公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー

設立	五年月日	平成	2年10月	16日	代表者	氏名		理事	長杉	崎 正美		月1口現任
見	f在地	名言	占屋市中	区栄_	二丁目10	番19号			電話	番号 05	52-20	)1-5733
	ムページ ド レ ス	htt	ps://ww	ww.nag	oya-inf	o.jp/nc	vb/		- I			
	<u>・ レ ハ</u> 金・基本金	1,	055,00	00千円	市出資・	出捐金		500, 0	00千円	(	4	7.4%)
所	 管部局	観分	 化文化交	で流局額	見光交流	 部観光排			電話	番号 05	52-97	72-2425
設	立目的	コン 経済	/ベンシ	/ョンの	誘致及	び観光の	り振興を	図るこ	ことによ	の資源をり、名言	量F	<b>肯の産業</b>
	-	事業名		令和3年度	事業費			事	業の概	要		
主な	観光事業	<b>美</b>		243, 5	505千円	観光客	の誘致・	宣伝	・受入			
	案内所專	事業		91, (	)82千円	観光案	内所の管	理運管	営			
	コンべい	ノショ	ン事業	81, 7	733千円	コンベ	ンション	の誘致	汝・支援	<u> </u>		
役				常						勤	非	常勤
職員	役	—————————————————————————————————————	数 ———		4	2人 (うち市	派遣)	0人(	うち市OB)	1人		14人
数	職	員	数	32人 (うち市派遣) 3人			3人(	うち市OB)	0人	<u> </u>	14人	
常勤役員平均報酬 6,9				60千円 正規職員平均 (市派遣職員、臨時職員、嘱請				6, 9	28千円	正規職員	<b></b>	48.9歳
				f	介和元年	度	令和2年度		芰	令	和3年	F度
市  か	=	委託料		88,217千円			87,750千円				90	,002千円
) ó (		. = . = .	約金額	(88, 217千円)			(87,750千円)					0,002千円)
の  財		補助金			372, 9	96千円	360, 192千円			314, 163千円		
政支		定管理	料			0千円			0千円	0千円		
出出		貸 <b>付金</b> 度末残高	5)			0億円			0億円			0億円
指 <sup>企</sup>		常収益			556, 1	.32千円		522, 5	35千円		455	,927千円
益量	経	常費用	1		584, 7	'01千円	534,979千円				481	,093千円
損益計算書	経常利	益(指	(失)		<b>▲</b> 30, 2	244千円	<b>A</b>	12, 3	35千円		25	, 166千円
書 *	当期利	J益(指	美失)		<b>▲</b> 30, 2	244千円		12, 3	35千円		25	, 149千円
		総資産			1, 490, 6	68千円	1,	477, 1	91千円	1,467,126千円		
岱	F	为 流動	資産			319千円)		(131, 6	554千円)	(117,776千円)		
借		固定資	資産等		(1, 107, 3		(1,345,537千円)			(1,349,350千円)		
貸借対照表		総負債				)16千円	88,874千円			103,958千円		
表		内 流動			(90, 0	016千円)		(88, 8	874千円)		(103	8,958千円)
	<b>公次立</b>				1 400 0	(0千円)	٦	200 2	(0千円)	4	0.00	(0千円)
	純資産	(正味	財産)		1, 400, 6	52十円	1,	388, 3	17千円	1,	363	, 168千円

11 公益財団法人名古屋観光コンベンションビューロー

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素料・補助金・指定管理料 経常収益	85.7%	88.6%	+2.9%
市との随意契約比率(市との随意契約金額 市からの委託料総額)	100.0%	100.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left( egin{array}{c} -rac{\hbar 職員の役員数}{Q員総数} \end{array}  ight)$	5.9%	6.3%	+0.4%
固有職員比率 (	75.0%	75.0%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 ( - 管理費 - 経常費用 )	4.0%	3.8%	▲0.2%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( ( 純資産(正味財産) /	94.0%	92.9%	<b>▲</b> 1.1%
流動比率	148.1%	113.3%	▲34.8%
固定長期適合率 ( 固定資産 / 純資産+固定負債 )	96.9%	99.0%	+2.1%
借入金依存度 (一件入金十社债 )	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	333,317千円	308,168千円	▲ 25,149千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R5)の概要

#### 経営戦略方針

賛助会員・行政機関・関係団体・市民との連携を深め、名古屋ならではの魅力とホスピタリティを高い次元で磨き上げることで、より多くの人々の関心を引き寄せて来訪を促すことにより、地域への経済波及効果を高め、この分野に関わる幅広い関係者の利益を最大化することに貢献します。

そのために積極的に観光・MICE 市場に関与し、そこで得られる情報を元に来訪者の動向やニーズを把握し、情報発信を最適化して名古屋を国内外に広くアピールします。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
目的とターゲットを明確にし、有効な事業に資源を投入する	国際会議開催件数(件)	233	99 (申請値)
「選択と集中」の事業展開により、観光・MICE の誘致とおもてなしを拡充し、併せてウェブサイトなどネットメディアによるプロ	入込観光客数(万人)	6,092	4年11月頃 公表予定
モーションを進め、地域の活性化とイメージアップに貢献します。 【公共サービスの充実】	外国人延べ宿泊者数(万人)	274	4年11月頃 公表予定
「公共り」に入り元夫	ウェブサイト総ページビュー数(万件)	2,002	673
	観光案内所への外国人来訪者数(万人)	13	0.4
公益財団としての役割に留意しながら支出の見直しに取り組むとともに、新たな財源の獲得を含めた収入の確保に努め、中長期的に安定した財務基盤を確立することで、組織の自立性と持続性を高めます。 【財務内容の改善・向上】	決算収支差額(千円)	△6,000以内	△24,099
市民・企業・行政などとの多様な協働と連携により、効果的・効率的な事業運営を行います。 【効率性の発揮と成果】	賛助会員数(会員)	600	571

# 12 社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団

設立	工年月	目	昭和	163年10	月1日	代表者	<b>代表者氏名</b> 理事長			長 山	田和		77711561
P.	斤在地	<u>ե</u>	名	古屋市瑞	端穗区引	尔富町字	密柑山	1番地の	2	電話	番号 0	52-8	35-3811
	ムペ- ド レ		ht	tps://w	ww.nag	oya-rel	nab. or.	jp/		,	·		
	金・基			30, 00	0千円	市出資·	出捐金		30, 00	00千円	(	10	00.0%)
所	管部	局	健	康福祉局	局障害補		害企画	<del></del> 課		電話	番号 0	52-9	72-2587
設	立目的	的	とた テー 係者	害のある/ ができる。 ーション 皆に対する! こおける!	よう、相 ナービス る研修・	談から医 を提供す 教育、一	療、訓練 るととも 般市民に	を経て、 に、リハヒ 対する広	社会復帰 : リテー 報・啓発	引に至る ションに きを推進	までの一 2関する訳 すること	貫し <sup>†</sup> 関査・ により	たリハビリ 研究、関 0、名古屋
		事	業名	1	令和3年度	事業費				業の概			
1 —	病院	事業	É		2, 046,	417千円		市総合リ 受託経営		ラテージ	ンョンセ	アンタ	'一附属
な事業	障害	者支	泛援施	設	562, 9	949千円		支援施設 ターの受			含リハヒ	: リラ	ーショ
<del>**</del>	障害 ター			-ツセン	263, 3	311千円		害者福祉 ターの受			占屋市障	害者	テスポー
役			_		常						茧	排	常勤
職員	1	役	員	数		4	4人 (うちす	「派遣)	0人 (う	ち市OB)	1人		8人
数	I	職	員	数		227	7人 (うち市	ī派遣)	3人 (う	ち市OB)	2人		106人
常勤	常勤役員平均報酬 (市派遣職員を除く) 6,				8千円		職員平均、臨時職員、嘱		6, 69	2千円	正規職 平均年	齢	43.84歳
		_	_		ŕ	和元年	度	令	和2年度	¥	弇	和3:	年度
市  か		乽	き託料	•	219, 214千円				253, 17				), 426千円
50				2約金額	(158, 373千円)			(192, 290千円)					9,559千円)
の  財		補	助金			26, 7	′68千円	27, 148千円		27, 136千円			
政			官管理			3, 358, 3	840千円	3,	434, 03	37千円	3,448,890千円		
支出		貨(年)	<b>資付金</b> 度末残器	: : : : :			0億円 0億円			0億円	0億円		
<b>143</b> €		経	常収額	益		3, 664, 4	.08千円	3,	771, 71	1千円	3,779,528千円		
益 計 記		経	常費月	<b>用</b>		3, 602, 7	773千円	3,	625, 26	60千円	3,577,254千円		
損益計算書)	経1	常利	益(抗	員失)		61, 6	35千円		146, 45	51千円		202	2,273千円
書 #	当	期利	益(抗	員失)		62, 6	85千円		146, 45	51千円		202	2,273千円
		彩	<b>浴資産</b>			1, 911, 8	328千円	2,	173, 79	1千円	2	, 347	7,841千円
代		Þ	7 流重	)資産		(770, 7	758千円)		(912, 71	12千円)	(968, 103千円)		
貝    借		内	固定	資産等		(1, 141, 0	071千円)	(1,261,079千円)		(1,379,738千円)			
貸借対照			8負債			1, 452, 5		1,	565, 21		1,537,595千円		
表			河 流重				861千円)	(515,891千円)		(449, 406千円)			
	6± :/-			負債等		(1, 019, 6		(:	1, 049, 31		(1,088,189千円)		
	純資	圧	(止味	:財産) ———		459, 3	815千円		608, 58	31十円		810	), 246千円

12 社会福祉法人名古屋市総合リハビリテーション事業団

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (季託料・補助金 指定管理料 経常収益	98.5%	98.3%	▲0.1%
市との随意契約比率(市との随意契約金額)市からの委託料総額	76.0%	74.7%	<b>▲</b> 1.3%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数	0.0%	0.0%	0.0%
固有職員比率 (一常動固有職員数 常動職員数 常動職員数 )	97.4%	97.8%	+0.4%
O組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 (一管理費 )	0.4%	0.4%	0.0%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 純資産(正味財産) 総資産	28.0%	34.5%	+6.5%
流動比率 ( 流動資産	176.9%	215.4%	+38.5%
固定長期適合率 ( 固定資産 検資産+固定負債 )	76.1%	72.7%	<b>▲</b> 3.4%
借入金依存度 $\left( \frac{\text{惟入金+社债}}{\text{縱資産}} \right)$	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	578,581千円	780,246千円	201,665千円

### ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

- 1. 利用者の人権と尊厳に配慮し、個別ニーズに対応した総合的で一貫性のある専門的サービスを提供します。
- 2. 名古屋地域を中心としたリハビリテーション・障害者福祉の中核施設としての役割を果たすとともに、リハビリテーションに関する先駆 的、先進的な取り組みを推進し、その成果を広く社会へ普及還元します。
- 3. 経費の効果的な執行と収入の確保を図り、安心、安全で、効率的、効果的な経営を行います。 4. 働きがいのある職場作りから、高い専門性を持ち、温かさと豊かさを備えた人材の育成に努めます。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
	附属病院(入院)利用者満足度	90%以上	94.1%
	障害者支援施設利用者満足度	90%以上	95.2%
	福祉スポーツセンター利用者満足度	90%以上	98.9%
	障害者スポーツセンター利用者満足度	90%以上	94.5%
1. 利用者の意向を尊重し、利用者の可能性を最大限に発揮でき、必要な時に	地域活動支援センター利用者満足度	90%以上	93.4%
11. 利用有の息向を享重し、利用有の可能性を取入版に発揮でき、必要な時に必要なサービスを受けられるよう、ライフステージに応じた支援を行います。【公	なごや福祉用具プラザ利用者満足度	90%以上	99.9%
世界の元実	就労移行支援事業所一般就労者数(新規・復職)(年間)	40人	27人
(A) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B) (B	就労移行支援事業所1年半後就労定着率	85%	92.9%
	就労支援センター相談支援件数(年間)	5,000件	7,198件
	なごや福祉用具プラザ相談件数(年間)	13,250件	12,371件
	障害者スポーツセンター利用者数(1日当たり)	460人	211.0人
	福祉スポーツセンター利用者数(1日当たり)	150人	67.6人
2. 名古屋市障害者施策の中核施設として、関係機関との密接な連携を推進	他医療機関からの紹介による初診予約件数(年間)	400件	364件
2. 名古屋中障害有肥束の甲核肥設として、関係機関との衝接な連携を推進   し、相互の機能向上及びコーディネイト機能の向上を図ります。【公共サービス	高次脳機能障害者支援に係る県内支援機関との連携件数(年間)	1,700件	3,661件
し、相互の機能向工及のコーティネイト機能の向工を図ります。『公共サービの充実』	基幹相談支援センター地域関連機関とのケア会議等の件数(年間)	140件	111件
<b>ジルス</b>	講師派遣·講演件数(年間)	150件	267件
	障害者スポーツセンター障害者スポーツ振興に係る普及啓発活動件数(年間)	25件	43件
3. 新たなニーズや、ニーズの変化を機敏に把握し、先駆的、先進的な事業に	福祉用具プラザ介護ロボットの相談件数(再掲)(年間)	750件	1,970件
取り組むとともに、その成果や支援技術等を積極的に情報発信します。【公共	事業団公式ウエブサイトの更新回数(年間)	190件	188件
サービスの充実】	新聞・テレビ・各種媒体掲載件数(年間)	20件	19件
	講習会・見学会など啓発事業件数(年間)	35件	27件
4. 利用者にとって安心・安全で、快適な環境を提供するため、リスクマネジメント等の確立に	リハビリセンターの設備面に関する利用者満足度	90%以上	91.2%
取り組むとともに、施設・設備の改善に努めます。【公共サービスの充実】	障害者スポーツセンターの設備面に関する利用者満足度	90%以上	95.8%
	入院病床利用率	90%	89.9%
	通所リハビリテーション利用率	83%	64.7%
5. 経費対効果を常に念頭に置き、制度改正等に即応した収入の確保や、経費	自立支援入所利用率	80%	60.9%
の節減に努めます。【効率性の発揮と成果】【財務内容の改善・向上】	自立支援日中活動利用率	95%	74.4%
	外来延患者数(年間)	33,500人	32.453人
	入院患者1人当たりの疾患別リハビリテーション単位数(1日当たり)	4.5	4.57
6. 研究・開発の促進及び人材育成の観点から、部門間連携による研究・開発、他研究機関	学会発表数(年間)	40題	37題
等との共同研究などの一層の推進に取り組みます。【人材力・現場力の強化】	外部機関と共同で行った取り組み件数(年間)	15件	29件
7. 総合的な人材育成計画に基づいて、高い専門性とモチベーションを有する	自己啓発支援制度を利用しての研修参加数(年間)	90件	91件
人間力、豊かな人材を育成します。【人材力・現場力の強化】	職員が企画運営する内部研修数(年間)	70件	43件

# 13 公益財団法人名古屋まちづくり公社

										<u> ጉ ተሀ4</u>	年7月11	<u> </u>
設立	年月日	昭和36年	7月2	25日	代表者	氏名		理事長	馬渕	幸男		
1	f在地	名古屋	<b></b> 中日	区丸の	)内二丁	目1番36	号		電話番号	052	-222-2	311
1 '	ムページ ド レ ス	http://	www.	nup.	or.jp							
	金・基本金	1, 010	, 000	千円	市出資·	出捐金	1,	, 010, 000	千円 (		100.0	%)
所	管部局	住宅都	<b></b>	企画組	<b>圣理課</b>				電話番号	052-	-972-2	904
記	立目的	応じた	都市村	機能0	)増進及	び潤い	ある豊か	万向性を明 いな生活現	環境の創造	出を図	ること	によ
	7 H H J				うる名古 こを目的			)を推進し	ノ、もつ ゙	て地域	の健全	:な発
		事業名			事業費		·	事業	の概要			
主	地域拠点	活性化	2	2, 900,	340千円			ンター・ホ [場含む) の				
な事業	土地区画 進、支援	可整理事業 受	促	711, 1	.61千円			上必要とす		取得及び	処分	
<del>末</del> 	不動産貨	<b>全</b> 付等	(	610, 6	526千円			ル及び直営 及び金山総			ント広場	景の運
役			Ė	 常						勤丿	上 常	勤
職員	役	員 数		4人 (うち市派遣) 2人 (らち市						2人		8人
数	職	員 数			93	3人 (うち市	ī派遣)	28人 (うち	市OB)	14人		54人
常勤	常勤役員平均報酬 6,					職員平均、臨時職員、嘱		7, 323	千円 平	現職員 均年齢 <sup>遺職員除〈)</sup>	45	5.9歳
				4	和元年	度	令	和2年度	(1,1,0)		3年度	
市  か	73	委託料 35,715千円				31, 496	千円		32, 350	)千円		
b	内	随意契約金	額		(35, 7	715千円)		(31, 496	千円)	(32, 350千円		
の  財	补	甫助金			180, 7	'45千円		169, 442	千円	1	47, 020	)千円
政	指足	定管理料				0千円		0	千円		(	)千円
支出		<b>資付金</b> 度末残高)				15億円		億円		11	l億円	
		常収益			5, 299, 3	62千円	4,	, 994, 139	千円	5, 0	30, 030	)千円
益量	経	常費用			4, 650, 4	01千円	4,	, 832, 389	千円	4, 7	04, 934	1千円
損益計算書	経常利	益 (損失)			632, 7	'87千円		158, 062	千円	3	07, 270	)千円
書:	当期利	益(損失)			603, 7	771千円		109, 620	千円	2	87, 179	)千円
	糸	<b>炎資産</b>		1	7, 346, 3	845千円	16,	, 872, 101	17,585,			1千円
14	Þ	勺 流動資産		(3,246,757千円)			(2,791,073千円)			(3, 474, 119千円)		
貝     借	内	固定資産等	Ė		(14, 099, 5	588千円)	(14,081,028千円)			(14, 111, 645千円)		
貸借対	糸	<b>総負債</b>			5, 447, 5	81千円	4,878,645千円			5, 319, 921千円		
照表	ď	內 流動負債			(1, 443, 3	397千円)	(	1, 442, 643	千円)	) (1,818,583千円)		
**	内	固定負債等	È		(4, 004, 1	184千円)	(	3, 436, 002	千円)	(3,501,338千円)		
	純資産	(正味財産	財産) 11,898,764千円					, 993, 456	千円	12, 2	65, 843	3千円

13 公益財団法人名古屋まちづくり公社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素料・補助金指定管理 経常収益	4.0%	3.6%	▲0.4%
市との随意契約比率 (市との随意契約金額市からの委託料総額	100.0%	100.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数	23.1%	25.0%	+1.9%
固有職員比率 ( 常數國有職員数 常數職員数	41.8%	50.5%	+8.7%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 (	0.4%	0.4%	0.0%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産 ( 機資産 ( ) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	71.1%	69.7%	<b>▲</b> 1.4%
流動比率	193.5%	191.0%	<b>▲</b> 2.5%
固定長期適合率 (固定資産 減資産+固定負債	91.3%	89.5%	<b>▲</b> 1.8%
借入金依存度 (	11.8%	8.2%	<b>▲</b> 3.6%
剰余金(欠損金) (編資産(正味財産) -基本金・資本金	] 10,983,456千円	11,255,843千円	272,387千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

- ①総合的な「まちづくり公社」として、公益目的事業等の実施を通じて、名古屋のまちづくりに貢献する。 ②公益目的事業の財政的な基盤である収益事業について、市民や市場ニーズの変化等に対応しながら、さらなる収益性向上を目指 すとともに、事務事業の効率化により財務内容の向上を図る。 ③人材育成等を進めることにより、自主的・自立的な経営基盤を確保する。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
【公益サービスの充実】 公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図るため、重要性の高い土地区画整理事業を支援・促進することにより、健全な市街地の形成を図る。	公社が受託する組合土地区画整理事業の進捗 率(ポイント)	+3	+4
【公益サービスの充実】 名古屋市に残された貴重な歴史的建造物の保存・活用を推進し、潤いある豊かな生活環境の向上を図る。	歴史的建造物の保存活用を推進する仕組みの 構築と運用	試験運用·調 査	情報収集及び 発信
【公益サービスの充実】	イベント等実施件数(件/年)	2件/年	6件/年
地域拠点である金山地区において、地区における公社の存在意義を高めるとといて、行政や市民との連携を強化することで、公社の金山地区における将来の	アスナル金山への来場者数(千人/年)	17,000千人/年	12,644千人/年
まちづくりの方針を確立する。また、地域と連携したイベント等を積極的に実施することにより、周辺街区の賑わい創出への波及効果をもたらし、都市としての	地域等と連携したイベント実施件数(件/年)	29件/年	3件/年
魅力やイメージ向上を図る。	まちづくり活動(地域連携イベント等)の継続実施とまちづくり団体の組織化	まちづくり活動 実施	まちづくり活動実施 金山まちづくりビジョン策定
【公益サービスの充実】 行政と市民、まちづくり関係者などを結ぶ中立で公正な第三者機関として、先見	まちづくりに関する調査・研究の件数(件/年)	6件/年	6件/年
性のある総合的な調査及び研究、まちづくりに不可欠な情報の収集及び提供、 並びに人材の育成及び交流を進める。また、複雑化するまちづくりの課題に対	まちづくり広場のリニューアル	整備工事	一部設備改修
応するため、幅広い分野において知見を集積し政策支援する機能を強化すると ともに、まちづくりに携わる多様な人々が集う場の提供を行う。	まちづくり活動助成の継続実施(件/年)	10件/年	11件/年
【公益サービスの完実】 中央新幹線開業を見据え、名古屋の玄関口としての機能を充実させ、都市としての魅力やイメージの向上を図るため、公共・公益性の高い中央新幹線建設事業を促進、支援する。	補償説明及び物件調査の管理監督の着実な実施	補償説明・物 件調査の管理 監督	補償説明・物 件調査の管理 監督
【効率性の発揮と成果及び財務内容の改善・向上】 所有地及び管理施設等を活用して、都市機能の維持増進を図るとともに、継続	公社が管理運営するテナントビルの稼働率(%/ 年)	100%/年	100%/年
的な業務改善やコスト意識の徹底に加え、新たな取組などにより収益性を高め、 公益目的事業を補完する。	公社が管理運営する直営駐車場事業 経常利益令和元年度決算額を維持	131百万円	136百万円
【財務内容の改善・向上】 各事業に係る財務指標等の把握・統制により、自立的な財政運営を図る。	借入金依存度(総資産に占める借入金の割合)(%)	8%	8%
【人材力・現場力の強化】 一般職員等のコンプライアンス意識の向上、業務改善、人材育成、役付ポストへ	テーマ別研修(各職場でのOJT等を除く)の受講 者数(延べ 名)	延べ80名	延べ129名
の積極的な登用、職員のライフワークバランスの確保等により、適正かつ効率的な業務執行体制を確保する。	業務改善提案数(延べ 件)	延べ40件	延べ16件

# 14 名古屋市住宅供給公社

設立	立年月日 昭和40年			月1日	代表者	氏名		理事	長中	野 克		/ <del>/                                  </del>	26 11	
見	f在地	名古	占屋市西	区浄心	小一丁目	1番6号			電話	番号 0.	52-52	23-385	57	
	ムページ ド レ ス	I ntt	p://www	w.jkk-	nagoya.	or. jp			1					
	<u>- レ ハ</u> 金・基本金	1	50,00	00千円	市出資・	出捐金		50, 0	00千円	(	10	00.0%	, )	
所	 管部局	住宅	三都市局	 B住宅部	『住宅企	画課			電話	番号 0.	52-9	72-294	<del></del> 42	
設	立目的	の見	良好な集	[団住宅	三及びそ	の用に使	生宅の 供する宅 ることを	地を供	は給し、					
	1	事業名		令和3年度	事業費			事	業の概	要				
主な	市営住写	芒等管:	理事業	10, 669	,723千円	市営住	<b>宅、定住</b>	促進信	主宅及び	<b>「駐車場</b>	の管	理		
事業	賃貸管理	里事業		1, 320,	123千円	住宅、	店舗及び	駐車場	易等の経	经営				
	小幡連約		レベー	10, 6	663千円	南北連續	絡橋エレ	ベーク	ターの管	理				
役				常						勤	非	常	勤	
職員	役	— ———	数 ———		3人 (うち市派遣) 1人 (うち					2人			5人	
数					85人 (うち市派遣) 8人 (うち市				うち市OB)					
常菫	力役員平均 (市派遣職員を)		6, 24	10千円		職員平均、 臨時職員、 嘱請		6,8	80千円	正規職平均年	輸	43	3歳	
		_		4	和元年	度	令	和2年	变		和34	丰度		
市  か		委託料		201, 486千円				181, 9	80千円		201	, 433∄	戶円	
ら		随意契	約金額		(201, 4	486千円)	(181, 980千円)			(201, 433千円)			-円)	
の  財	7	補助金			1, 4	14千円	248千円				97千円			
政支		定管理	料	1	0, 371, 2	272千円	10,	308, 0	94千円	円 10,478,091千円			戶円	
出		貸付金 <sub>度末残高</sub>	i)		1	.44億円		1	39億円			133億	急円	
指 <sup>企</sup>		<b>E常収益</b>		1	2, 314, 4	198千円	12,	112, 8	86千円	12	, 324	, 564∄	戶円	
損益計算書) (正味財産增減計算書)	紹	<b>E</b> 常費用	]	1	2, 041, 4	192千円	11,	853, 4	51千円	12	, 074	, 450∃	戶円	
算書	経常和	J益(指	(失)		273, 0	006千円		259, 4	35千円		250	, 113千	6円	
書	当期和	 山益(指	(失)		263, 8	880千円		259, 4	35千円		250	, 113₹	戶円	
	;	総資産		2	23, 511, 0	)17千円	23,	526, 8	60千円	22	, 492	,355 <b>千</b>	戶円	
代		内 流動	資産		(4, 672, 8	856千円)	(6	6, 809, 2	215千円)	(	3, 64	4, 761千	円)	
貸借	内	内 固定資産等			(18, 838, 1	161千円)	(10	6, 717, 6	345千円)	(1	(18,847,594千円)			
借対	;	総負債		2	20, 088, 5	38千円	19,844,946千円			18,560,327千円				
照表		内 流動			(9, 636, 4		(9,882,297千円)				(3, 164, 891千円)			
	<b>*</b>				(10, 452, 0		(9,962,649千円)				(15, 395, 436千円)			
	純資産	(止味	<b>味財産</b> ) 3,422,479千円				3,	681, 9	14千円	3	, 932	, 027千	一円	

14 名古屋市住宅供給公社

〇法人の自立性	令和2年度		<u>古座巾任宅供稿公在</u> 対前年度増減
市からの収入割合 (素紙料・植助金・指定管理料 経常収益	86.6%	86.7%	+0.1%
市との随意契約比率(市との随意契約金額市からの委託料総額)	100.0%	100.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数 )	75.0%	75.0%	0.0%
固有職員比率 (一常動固有職員数一)	90.4%	90.6%	+0.2%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 ( 管理費 )	0.4%	0.3%	0.0%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 純資産(正味財産) 総資産	15.6%	17.5%	+1.9%
流動比率	68.9%	115.2%	+46.3%
固定長期適合率 ( 固定資産 検資産+固定負債 )	122.5%	97.5%	<b>▲</b> 25.0%
借入金依存度 ( 借入金+社債 総資産	60.6%	59.2%	<b>▲</b> 1.4%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	3,631,914千円	3,882,027千円	250,113千円

### ○ 経営戦略計画(R3~R7)の概要

#### 経営戦略方針

第1次、第2次、第3次中期経営計画を策定し経営改善に取り組んできたが、今後もこの方針を堅持しつつ、職員資質の向上に力を注ぎ、さらなる経営改善を進める。

特に、市営住宅等管理事業においては、管理代行者・指定管理者としての評価を高めるとともに、賃貸住宅等事業においては、その収支が借入金返済計画の大きな要因になるため、賃貸資産を長期に有効活用しながら収支改善に取り組み、経営の安定を図る。また、名古屋市住生活基本計画等により課題とされている安心・安全な住まいの確保や、少子高齢化社会に対応する事業展開、住宅確保要配慮者の市営住宅等や公社賃貸住宅への入居の円滑化等など市の住宅施策を補完・代替していく中で、市と協議を進め、新たなセーフティネット施策への貢献も検討し、現場での知識・経験をもとに市へ提案を行っていくことで、公社の存在意義を高める。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
入居者満足度の向上 【公共サービスの充実】	アンケート調査による満足度 (%)	95.8	95.3
全国トップクラスの収納率の維持向上 【効率性の発揮と成果】	現過年度収納率 (%)	98.20	98.48
公社賃貸住宅の入居率を高める 【効率性の発揮と成果】	公社賃貸住宅の入居率 (%)	94.7	93.5
公社賃貸住宅家賃の収納率の向上 【効率性の発揮と成果】	公社賃貸住宅の収納率 (%)	96.10	96.95
計画修繕(外壁改修)を的確に行い、住宅等の老朽化に対応【効率性の発揮と成果】	外壁改修修繕周期 (年以内)	22	28
大規模修繕コンサルティング業務の継続受注に向け、積極的な営業活動の展開 【効率性の発揮と成果】	コンサルティング業務の受託数及び提案数	【受託】 10組合 【提案】 15団地	【受託】 12組合 【提案】 17団地
職員資質向上のために研修の充実 【人材力・現場力の強化】	研修回数及び研修参加延べ人数	【回数】 30回 【人数】 510人	【回数】 35回 【人数】 509人
借入金の削減 【財務内容の改善・向上】	期末借入金残 (百万円)	13,535	13,313

# 15 名古屋高速道路公社

										∵ 行和4	<u> 年7月1日</u>	<u> </u>
設立	<b>正</b> 年月日	昭和	45年9月	124日	代表者	<b></b> 氏名		理事長	新開	輝夫		
1	f在地	名さ	屋市北	 区清7	k四丁目	17番30-	 굿		電話番号	052	-919-54	100
1 '	ムページ ド レ ス	htt	p://www	v. nago	ya-expr	essway.	or.jp/			1		
	金・基本金	321,	383, 00	0千円	市出資·	出捐金	160,	691, 500	千円 (	, ,	50.0%	6)
所	 管部局	住宅	三都市 后	 引都市記	十画部街	路計画調	<del></del> 果		電話番号	052	-972-27	722
設	立目的	るこ	とができ	る指定	都市高速	道路の新	段、改築、	その通行又 維持、修 な幹線道路	繕その他の	の管理を	総合的な	130
		化を	図り、も	って住	民の福祉	の増進と	産業経済の	の発展に寄	与するこ	とを目的	りとする。	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
	哥	<b>事業名</b>		令和3年度	事業費	- 11√ <del></del> 1417	+- <del></del> >+->		の概要	\	<i>∱</i> -∱	
主	有料道路	各事業		38, 526	,966千円	指定都 持・修	市高速道 繕	上路 (総処	長81.21	(m) (/)	管理・約	准
な事業	有料道路	料道路事業			000千円	都心ア	クセス関	連事業	(新洲崎	・黄金	・栄地国	<u>×</u> )
役		_		常						勤	非 常	勤
職員	役	員	数		5人 (うち市派遣) 0人 (うち市					2人		人0
数	職	員	数		204	4人 (うち市	ī派遣)	22人 (うちī	†ЮВ)	0人	4	25人
常勤	加役員平均 (市派遣職員を除		8, 29	7千円		職員平均		6, 991 <sup>-</sup>	千円  平	規職員均年齢	42.	. 4歳
				4	<b>个和元年</b>	度	令	和2年度	(1112		13年度	
市か	<i>5</i>	委託料		0千円				0-	千円		0-	千円
ら	内	随意契	約金額			(0千円)	(0=		千円)		(0千円)	
の  財	衤	甫助金				0千円		千円	0千円			
政	指只	定管理》	料			0千円	0千円			0千円		
支出		<b>資付金</b> 度末残高	;)		3	88億円	322億円				2674	億円
		常収益		7	77, 767, 4	180千円	67,	754, 730	千円	65, 2	215, 266 <sup>-2</sup>	千円
一	経	常費用		7	77, 767, 4	180千円	67,	754, 730	千円	65, 2	215, 266	千円
損益計算書	経常利	益(損	失)			0千円		0-	千円		0-	千円
書	当期利	益(損	 (失)			0千円		0-	千円		0-	千円
	糸	 総資産		1, 68	88, 009, 5	500千円	1, 699,	431, 860	千円 1	, 695, 5	528, 103 <sup>-2</sup>	千円
14:	P	勺 流動	資産		(9, 893, 0	019千円)	(19	9, 460, 493	千円)	(12, 862, 944千円)		
貸借対	内	固定資	<b>資産等</b>	(1,678,116,481千円)			(1, 679	9, 971, 367=	千円)	(1, 682,	665, 159 <sup>-</sup>	千円)
  対	糸	総負債		1,369,971,500千円			1,381,183,860千円			1,375,990,103千円		
照表	P	勺 流動	負債		(81, 345, 8	833千円)	(80, 808, 242千円)			(68, 024, 083千円)		
1	内	固定負	負債等	(1,	288, 625, 6	667千円)	(1, 300	0, 375, 618	千円)	(1, 307,	966, 020	千円)
	純資産	(正味)	<b>財</b> 産)	31	18, 038, 0	000千円	318, 248, 000千円 319, 538, 000千円					

15 名古屋高速道路公社

〇法人の自立性		令和2年度		名百座高迷坦路公在 対前年度増減
市からの収入割合	市からの 委託料・補助金・指定管理料 経常収益	0.0%	0.0%	0.0%
   市との随意契約比率 	を (市との随意契約金額) 市からの委託料総額	0.0%	0.0%	0.0%
		令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合	市職員の役員数   役員総数	0.0%	0.0%	0.0%
固有職員比率	常勤固有職員数 常勤職員数	81.3%	79.4%	<b>▲</b> 1.9%
〇組織運営の効率性	ŧ	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率	管理費 経常費用 経常費用	2.2%	2.1%	▲0.1%
〇財務の健全性		令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率	( 純資産(正味財産) 総資産	18.7%	18.8%	+0.1%
流動比率	( 流動資産 流動負債	24.1%	18.9%	<b>▲</b> 5.2%
固定長期適合率	固定資産 純資産+固定負債	103.7%	103.3%	▲0.4%
借入金依存度	( 借入金+社債 総資産	36.1%	34.6%	<b>▲</b> 1.5%
剰余金(欠損金)	<ul><li>純資産(正味財産)</li><li>−基本金・資本金</li></ul>	0千円	0千円	0千円

## ○ 経営戦略計画(R1~R3)の概要

#### 経営戦略方針

名古屋高速道路公社は、令和元年7月に定めた中期経営計画(2019-2021)に基づいて、名古屋高速道路の改築、維持、修繕等を総合的かつ効率的に行うこと等により、交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与していく。中期経営計画(2019-2021)は、名古屋高速道路公社の基本理念、基本方針等を踏まえ、「名古屋高速は、進化する名古屋都市圏を支えます」を中期経営力針として掲げ、既存施設を有効に活用し機能を向上させることで、「安全」「安心」「快適」な道路サービスを提供し、リニア中央新幹線の開業などで将来のスーパー・メガリージョンの形成に向けて進化する元気な「名古屋都市圏」を支えていくものである。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
(さらに使いやすい名古屋高速 ~元気な「名古屋都市圏」づくりへの貢献~)リニア中央新幹線開業に向けた都心へのアクセスの向上、名二環等とのネットワーク機能の発揮、より利用しやすい料金に関する取り組みを進め、利便性向上を図る。(さらに確かな名古屋高速~安全・安心の徹底~)交通安全対策を継続的に実施し、交通事故や逆走等の削減に努める。また、大規模修繕の推進、着実な点検・補修の実施等により、道路構造物を健全に保っていく。さらに、南海トラフ地震を始めとした自然災害への対応	死傷事故率(件/億台キロ)	5.6	5.4
力強化を進め、安全・安心に対する信頼性向上を図る。 (さらに走りやすい名古屋高速 ~快適さとサービスの向上~) 恒常的な渋滞箇所における渋滞や事故・工事による渋滞への対策を進めます。また、雪氷に対する備えを強化し、道路交通への影響軽減に努める。さらに、高度化・多様化するお客様ニーズに対応し、より充実した道路交通情報の提供を始めとしたサービスの向上に取り組み、快適性向上を図る。 【公共サービスの充実】	大規模修繕完了延長(%)	60	61
(社会的責任の遂行)工事の品質確保と安全管理、環境保全、事業運営の信頼性向上(コンプライアンス徹底等)、地域社会との共生、積極的な情報発信などに取り組む。(経営基盤の強化)コスト縮減や戦略的な資金調達による財務基盤強化・経営合理化、人材育成やワークライフバランス推進などによる組織基盤強化、重要施策間の連携強化による事業推進基盤強化に取り組む。 【財務内容の改善・向上】【効率性の発揮と成果】【人材力・現場力の強化】	個別投資家訪問数(件)	50件以上	79件

# 16 若宮大通駐車場株式会社

設立	<b>正年月日</b>	平成	3年6月	21日	代表者	<b></b> 氏名	代表取約	帝役社長	那多			<u> ЛІП</u>	<u> </u>	
P.	近在地	名さ	占屋市中	「区大須	[三丁目	6番10号	先		電話者	番号 05	2-25	51-75	81	
	ムページ ド レ ス	htt	p://www	w. waka	miya-p.	jp				l .				
	金・基本金	1,	063, 00	00千円	市出資·	·出捐金		602, 000	<del></del>	(	5	6.6%	· )	
所	 管部局	住年	三都市局		  -画部交	通企画調	 果		電話者	番号 05	2-97	72-27	74	
<b>—</b>								<u>して、地</u>						
設	立目的	路交	で通の円	滑化を	図るた	め、名言な母乳		び地元商 営を図る	店街	等の総力	フを糸	古集し	/、 ± 力	
							を目的		2 2	₽1C' E	1/42/0		Ľ/J	
	事	<b>事業名</b>		令和3年度	営業収益			事業	の概要	要				
主	自動車駐	主車場	の経営	181,0	093千円	都市計	画駐車場	の管理、	運営					
な事														
業														
役				常						勤	非	常	勤	
職員	役	員	数		4	2人 らち市	派遣)	0人 (うち)	ĦOВ)	2人			6人	
数	職	員	数		-	1人 (うち市	派遣)	0人 (うち)	†OB)	0人			9人	
常勤	· 协役員平均	 ]報酬	5 28	80千円	正規	—— 職員平均	 l給与			正規職員				
_	(市派遣職員を除	:<)	0, 20			、臨時職員、嘱託		行の左曲		平均年的	<)	- <del> </del>		
市		 委託料		令和元年度			<u> </u>	<b>一 令和2年度</b> 10,034千円			和3年		<u></u> 千円	
か			約金額			(0千円)								
らの		前助金	W1777.11X			0千円	· · · · · ·							
財政		::"37 <u>=</u> 定管理:	<b>坐</b> 汇			0千円			·				<u>-                                    </u>	
政支		· 自生/	<u>ተተ</u>						-+					
出	(年	度末残高			100.1	0億円		(意円) エロ		100		<b>第円</b>		
損喘		常収益				160千円		156, 326				134=		
損益計算書		常費用	•		·	630千円		202, 741				424=		
算計算書	経常利	益(損	(失)		<b>▲</b> 20, 4	169千円		46, 416	千円	4	<b>A</b> 8,	290=	千円	
	当期利	益(損	(失)		<b>▲</b> 19, 4	199千円	<b>A</b>	49, 340	千円	4	<b>4</b> 9,	267=	千円	
	糸	総資産			2, 987, 9	984千円	2,	906, 526	千円	2,	879	302=	千円	
貸	l —	勺 流動				897千円)		(94, 989		(122, 309千円)				
借対		固定資	資産等		(2, 886, 0			2, 811, 537=				, 993∃		
対   昭		総負債			2, 122, 9			090, 864			2,072,907千円			
照表	l	内 流動				219千円)	(2	2, 071, 042		(		, 027∃ 200∃		
	内   純資産	固定组				763千円)		(19, 822				, 880 <del>1</del> 395=		
						002千円		815, 662	7.1111					

16 若宮大通駐車場株式会社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	<u>大通駐車場株式会社</u> 対前年度増減
市からの収入割合 (季託料・補助金・指定管理料) 展常収益	6.4%	0.0%	<b>▲</b> 6.4%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額	100.0%	0.0%	<b>▲</b> 100.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left[ egin{array}{cc} -rac{\hbar \pi m lacks on \mathcal{O} \mathcal{O} lacks on \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O}}{\mathcal{O} \mathcal{O} \mathcal{O} O$	28.6%	37.5%	+8.9%
固有職員比率 ( 常勤固有職員数 )	0.0%	100.0%	+100.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売·管理費比率 ( 販売·管理費 )	120.5%	96.8%	<b>▲</b> 23.7%
○財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産)	28.1%	28.0%	▲0.1%
流動比率	4.6%	5.9%	+1.3%
固定長期適合率 ( 固定資産 )	336.5%	335.7%	▲0.8%
借入金依存度 (一借入金+社債 総資産	70.6%	70.7%	+0.1%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産)   -基本金・資本金)	▲ 247,338千円	▲ 256,605千円	▲ 9,267千円

### ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

大須地区、栄地区の魅力と活力の創出を担う会社として、地域のまちづくり活動や名古屋市の駐車施策、交通施策と積極的に連携を図りながら、安定的な経営基盤の確立に向けて取り組みを推進します。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
市の駐車施策、交通施策と連携を図りながら、分かりやすく、 利用したい、地域のまちづくりに貢献する駐車場を目指す	ホームページ新規アクセス者数増加(件/年)	27,000	29,000
【公共サービスの充実】	市駐車施策、交通施策への協力(実施)	実施	実施
新規利用者の獲得、定期利用者の拡大 による売上額の増加	一般車の利用台数増加(台/年)	80,000	79,000
【財務内容の改善・向上】	定期駐車券の契約台数増加(台/月)	310	324
経営体力の確保と借入金の安定的な償還	キャッシュフロー(百万円/年)	50	45
【効率性の発揮と成果】	設備更新の実施	実施	実施
人材育成 【人材力・現場力の強化】	社内会議の開催(月1回)	12	12

## 17 名古屋ガイドウェイバス株式会社

設立	<b>正</b> 年月日	平成6年4月	1日	代表者	氏名	代表取	締役社長	浅井	慶一郎		一口玩仕	
月	f在地	名古屋市特	子山区竜:	泉寺二	丁目301	番地		電話番号	052-	-758·	-5620	
	ムページ ド レ ス	http://ww	w.guide	way.co	. jp/							
	金・基本金	3, 000, 00	00千円 7	b出資·	出捐金	1,	900, 000=	千円 (		63.	3%)	
所	管部局	住宅都市局		画部交	通事業	<b>推進室</b>		電話番号	052-	-972	-2791	
設	立目的	志段味ヒュ 区と都心を ある大曽札 志段味線」 することを	と結ぶ交 限から小! として	通需要 幡緑地 高架で	に対応 間の交流	するため 通混雑の	)、名古屋)著しい区 )で質の高	市東北部間を「注明を「注明を「注明を」では、 に対象では「対象では、「対象では、「対象では、「対象では、「できる。」では、「できる。」では、「おきます」では、「おきまます」では、「おきます」では、「ままます」では、「ままます」では、「ままます」では、「ままます」では、「ままます」では、「ままます」では、「まままます」では、「まままます」では、「ままままます」では、「ままままます」では、「ままままます」では、「まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	部の交 ガイド	通結 ウェ	節点で イバス	
		業名	令和3年度 艺			, ,		の概要	-1 /	<u> </u>		
主	運輸事業	4	603, 19	2千円	ガイドける旅		バスシステ	る志段	<del></del>	道区	間にお	
な					17 9/3/10	H 11137C						
事業												
 役			常						勤月	<b>E</b> '	常勤	
職	役	 員 数		4	人(うち市	派遣)	0人 (うちす	тов)	4人		6人	
員 数	職	員 数		25	25人 (うち市派遣) 2人 (うち市の				) 4人 7人			
常勤	力役員平均 (市派遣職員を除		21千円		職員平均、臨時職員、嘱託		4,821	千円  平:	規職員均年齢		48歳	
			令:	和元年	度	令	和2年度	(111)	令和	3年月	变	
市     か	3	<b>長託料</b>	48,890千円			62 <b>,</b> 145	千円		60, 8	43千円		
ら	内	随意契約金額	(48,890千		890千円)	(62, 145千		F円)		(60, 8	343千円)	
の   財	袝	輔助金 ———————			0千円	0千円			2,853千円			
政	指兌	官管理料			0千円	一円 0千円			0千円			
支出		資付金 度末残高)			18億円		18億円			18億円		
<b>七吕</b> 유		常収益		716, 6	82千円		594, 018	千円	6	17, 4	87千円	
頂 益 強 産	経	常費用		733, 7	89千円		763, 711=	千円	780,667千円			
損益計算書	経常利	益(損失)	<b>A</b>	17, 1	07千円	<b>A</b>	169, 694	千円	<b>千円</b> ▲ 163, 180 <b>千</b> 円			
書	当期利	益(損失)	4	18, 0	84千円	<b>A</b>	170, 671	千円	<b>1</b>	61, 3	03千円	
	糸	 <sup></sup> <b>浴</b> 資産	1,	, 265, 5	83千円	1,	097, 761	千円	965, 210千		10千円	
44	Þ	7 流動資産		(658, 9	996千円)	(499,777千円)		千円)	(401, 184千円)			
貞     借	内	固定資産等		(606, 5	587千円)	(597, 984千円)		f円)	(564,026千円)			
貸借対照表	糸	8負債	1,	, 962, 9	17千円	1,	965, 766	千円	1,994,518千円			
照     表	ď	7 流動負債			335千円)		(948, 862=				531千円)	
	内				)82千円)		1, 016, 904				987千円)	
	純資産	(正味財産)	<b>A</b>	697, 3	34千円	<b>A</b>	868, 005=	千円 4	<b>▲</b> 1, 0	29, 3	08千円	

17 名古屋ガイドウェイバス株式会社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素託料・補助金・指定管理料) 経常収益	10.5%	10.3%	▲0.2%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額 市からの委託料総額 )	100.0%	100.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 <sub>役員総数</sub> )	50.0%	40.0%	<b>▲</b> 10.0%
固有職員比率 ( 常勤固有職員数 常勤職員数 )	16.0%	16.0%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売·管理費比率 ( 販売·管理費 )	13.3%	12.5%	▲0.8%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 純資産(正味財産)	<b>▲</b> 79.1%	<b>▲</b> 106.6%	<b>▲</b> 27.5%
流動比率	52.7%	41.0%	<b>▲</b> 11.7%
固定長期適合率 ( 固定資産 / 純資産+固定負債 )	401.6%	_	_
借入金依存度 (一借入金+社債 総資産	162.8%	185.1%	+22.3%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金·資本金)	▲ 3,868,005千円	▲ 4,029,308千円	▲ 161,303千円

## ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

① 輸送の 安全確保を最優先 として、ガイドウェイパスシステムの特性である安全性、高速性、定時性、快適性を活かした 輸送サービスの 提供に努めます。 ② 名古屋市北東部の基幹的な公共交通機関として、市の施策や沿線施設等と の積極的な連携 に取り組み、地域の 魅力発信や 活性化に 寄与 します。 ③安定 した収益の 確保 と経費 の 節減 に努め 、効果的・効率的な事業運営を行うとともに、将来を見据えた財務構造の改善に取り組み、安定した経営基盤の確立を目指します。 ④施設・設備 機器 の 経年的な劣化に対処するため、計画的な 維持管理・更新 を行うとともに、今後予定される 次期車両更新 等の大規模な設備投資を円滑に進めるため、具体的な検討・準備に

取り組みます。 ⑤ 安定的 で質の高いサービス の提供を支える 人材の確保・育成に 努めます。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
安全・安心・安定輸送の確保	安全で安定した輸送の確保事故件数 (件/年)	年間事故件数 0件	年間事故件数 0件
沿線施設・団体等との連携による沿線の活性化に向けた取組 の推進	イベント等を通じたPRの実施	イベント参加者 数 延べ800人 以上	ウォーキング等 (主催・共催) 2回:936名
	利用人員の増加 (人/日)	12,578人	9,952人
収益性の向上等による経営基盤の強化	経常損益 (千円)	黒字	赤字 (経常利益 ▲163,179 千円)
	附帯事業等収入 (千円)	対基準年度実 績 +6% (14,354千円)	対基準年度比 +14.9% (R3年度実績: 15,556千円)
次期車両等の更新に向けた対応	車両更新等に向けた準備	方針整理	名古屋市、製 造関連メー カー等との協 議、情報収集 及び検討を実 施
安定的な人材の確保と育成による人材力・現場力の強化	人材力・現場力の強化	社員と経営幹 部との意見交 換の実施	意見交換会を 実施

## 18 栄公園振興株式会社

	ı		<u> </u>					ካ ለሀተ ተ	<u>/月1日現在</u>	
設立	年月日	平成6年9月	30日 代表者	氏名	代表取締	6役社長	菊池	文泰		
1	f在地	名古屋市東	東区東桜一丁目	11番1号	<u>.</u>	Ī	電話番号	052-9	51-7101	
1 '	ムページ ド レ ス	https://w	ww. sakaepark.	co.jp						
	金・基本金	1, 500, 00	00千円 市出資	·出捐金	7	'87, 500千	-円 (	į	52.5%)	
所	管部局	住宅都市局	リニア関連都心	開発部者	『心まちづ	くり課	電話番号	052-9	72-2768	
設	立目的	るとともに の創出を目 の持つノウ 都市空間づ	易ゾーン)は地上 バスターミナル 指している。こ ハウを活用する くりに寄与する	を建設。 のため( ことが。	トる計画で 更益施設の 公要となり	あり、都 運営やイ 、第3セク 。	心の新た ベントの アターを記	な魅力。開催なる	に に と に 民間	
		業名	<sup>令和3年度</sup> 営業収益			事業の	)概要			
主な	不動産賃	貸業	580,966千円	不動産	の賃貸借	及び管理				
事業	受託事業	411	163,836千円	公園施	設、バスク	ターミナ	ルの管理	里受託		
			常					勤非	常勤	
職	———— 役			3人 (うち市	派遣)	1人 (うち市	OB)	2人	5人	
員数	—— 職	 員 数	10人 (うち市派遣) 1人 (うち)			1人 (うち市	FOB) 3人 7人			
常勤役員平均報酬 6,77				] <b>給与</b> <sup>托職員等除&lt;)</sup>	類等除く)   り、りり   1   1   1			46.8歳		
			令和元年	令利	12年度	(11700.0	<b>計職員除く)</b> <b>令和</b> 3:	年度		
市か	73	<b>長託料</b>	0千円			0千	-円		0千円	
3,6	内	随意契約金額		(0千円)				(0千円)		
り財	袝	 輔助金		0千円	0千円			0千円		
政	指定	定管理料	160, 7	724千円	1	.63,836千	-円	163,836千円		
支出		資付金 度末残高)		0億円		0億	門	円 0億円		
指)		常収益	775, 4	197千円	6	893, 089千	円	778	,374千円	
益 計 動	経	常費用	696, 4	125千円	7	'87, 249 <b>千</b>	-円	716	, 296千円	
損益計算書	経常利	益(損失)	79, 0	)72千円	<b>A</b>	94, 161千	-円	62	,078千円	
<b>音</b>	当期利	益(損失)	53, 9	962千円	<b>A</b>	66, 342 <b></b> ₹	-円	36, 462千		
	糸	<b>浴資産</b>	2, 586, 4	193千円	2,622,989千円		-円	2,815,254千		
岱	ď	7 流動資産	(1, 148, 5	523千円)	(1,213,047千円)		円)	(1,454,548千円)		
貸借対	内	固定資産等	(1, 437, 9	970千円)	(1,409,942千円)		円)	(1,360,705千円)		
対	糸	<b>総負債</b>	598, 0	)58千円	700,897千円			856, 699千円		
照表	ď	7 流動負債		212千円)		(377, 142千円) (522, 113千円				
	内	固定負債等	(422, 8	845千円)	(	(323, 755千	円)	(33	4,586千円)	
	純資産	(正味財産)	1, 988, 4	135千円	1, 9	22, 092千	-円	1, 958	,554千円	

18 栄公園振興株式会社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素証料・補助金指定管理料) 経常収益	23.6%	21.0%	<b>▲</b> 2.6%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数 )	37.5%	37.5%	0.0%
固有職員比率 (	60.0%	60.0%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売·管理費比率 $\left( \frac{\mathbb{K}^{\overline{n}\cdot\hat{\mathbb{K}}}\mathbb{K}^{\overline{n}}}{\mathbb{K}^{\overline{n}}\mathbb{K}^{\overline{n}}} \right)$	12.7%	11.7%	<b>▲</b> 1.0%
O財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 (無資産(正味財産)	73.3%	69.6%	<b>▲</b> 3.7%
流動比率	321.6%	278.6%	<b>▲</b> 43.0%
固定長期適合率 ( 固定資産   対策	62.8%	59.3%	<b>▲</b> 3.5%
借入金依存度 (一借入金+社債 総資産	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	422,092千円	458,554千円	+36,462千円

## ○ 経営戦略計画(H29~R3)の概要

- ① 安全・安心・快適を最優先にした施設管理 ② 三方(施設利用者・店舗等関係者・当社)良しの精神による経営基盤の確立 ③ 社員のモチベーションの高い組織基盤の確立
- ④ 地域への貢献

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
【 I. 公共サービスの充実】 A 市との協議により適切な管理経費を確保し、計画修繕を確実に実施	中長期保全計画の策定と着実な実施	実施	実施
B 開業20周年に向けた施設リニューアル実施 C 近隣施設と一体となった連携、交流活動の推進	近隣施設と一体となった連携・交流活動の 実施(件/年)	4	5
【Ⅱ. 財務内容の改善・向上】	コンサルタントの活用による店舗の補充 (%)	100	100
D 店舗入居の促進 E 経常利益の着実な計上 F 稼ぐシステムの確立	リニューアルへの投資を見込む中での黒字 経営	経常利益 489万円(累計 14,903万円)	経常利益 6,207万円 (累計20,622万 円)
【Ⅲ. 効率性の発揮と成果】 G 市との協議による新たな事業スキームの構築	イベント内容の高質化による銀河の広場来 場者数の増加(万人)	1,400	1,079
H 情報発信力の強化	ウェブサイトのアクセス件数の増加(万件)	320	164
【IV. 人材力・現場力の強化】 I 人材の確保と育成	施設管理部門の人員確保による安全安心 の徹底【平成31年度以降新規社員1名採 用】	1名採用	0名
J コンプライアンス体制の強化 K 業務改善への取り組みの推進	コンプライアンスに係る毎年度取組項目を 設定(%)	100	60

## 19 名古屋臨海高速鉄道株式会社

設立	<b>正</b> 年月日	平成	59年12月	]2日	代表者	氏名	代表取締	締役社長	大人		<u> 4平/)</u>	J 1 111 3	26 12
P.	斤在地	名さ	屋市港	医十一	一屋一丁	目46番5	也		電話者	<b>番号</b> 05	2-383	3-095	54
	ムページ ド レ ス	htt	ps://ww	ww. aon	amiline	. co. jp/	cgi/ind	ex. asp					
	金・基本金		100, 00	0千円	市出資·	出捐金		76, 939	<del></del>	(	76	5.9%	, )
所	 管部局	住宅	三都市局	 引都市計	画部交	通企画記	 果		電話者	<b>番号</b> 05	2-972	2-275	<del></del> 53
設立目的「ひと」「 名古屋都心 通サービス あった西名				い部とを この充実	と結ぶ路 ミと沿線	線として の均衡	て、また あるまち	、名古屋 づくりの	西南部促進	部地域の のため、	基幹	公共	交
	릑	<b>事業名</b>		令和3年度	営業収益			事業	の概要	<b></b>			
主	鉄道事業	É		1, 981,	169千円	第一種的	跌道事業	及びそれ	に付	帯する事	事業の	運営	<del>5</del>
な事業													
役				常						勤	非	常	勤
職員	役	員	数		Ę	5人 (うち市	派遣)	1人 (うち)	†OB)	2人			5人
数	職	員	数		120	)人 (うち市	派遣)	6人 (うち)	†OB)	0人		23	2人
常勤役員平均報酬 5,4		5, 44	40千円 正規職員平均			4, 739	千円	正規職員	令	33.	8歳		
$\Box$				令和元年度			令	和2年度		令	和3年	度	
市  か	<i>3</i>	委託料				0千円		0	千円		0千円		
ら		内 随意契約金額 (0千円) (0-			千円)			(0千					
りり	<b>本</b>	甫助金				0千円		102, 016	千円	月 4,300千円			
政支		定管理	料			0千円	0千円			0千円			
文		<b>資付金</b> 度末残高	j)			0億円		0	億円	9 0億		き円	
ta î		常収益			3, 052, 1	.96千円	1,	848, 466	千円	月 1,991,195千円			三円
(基) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	経	常費用	]		2, 533, 1	.54千円	2,	362, 483	千円	円 2,431,506千円			5円
損益計算書	経常利	益(損	(失)		519,0	)42千円	<b>A</b>	514, 017	<del>-  </del>	<b>A</b>	440,	311 <del>1</del>	-円
書	当期利	益(損	 (失)		390, 1	.05千円		760, 779		<b>A</b>	444,	971₹	-円
		総資産			7, 195, 7			769, 145			619,		
		内 流動	資産		(3, 501, 9			3, 114, 556 <sup>2</sup>			2, 159,		
貸借		固定資			(3, 693,			3, 654, 589 <sup>-</sup>					
借対		総負債			1, 435, 2	202千円	1,	769, 385	千円	1,064,910千月		-円	
照表	P	勺 流動	負債		(872, 2	223千円)	(]	1, 563, 885	千円)	(803,699千円)			
11	内	固定負	負債等		(562, 9	979千円)		$(205, 500^{-2})$	千円)	(261, 211千円)			
	純資産	(正味)	財産)		5, 760, 5	39千円	4,	999, 760	千円	4,	554,	789∃	-円

19 名古屋臨海高速鉄道株式会社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	<del>两周巫<u>妖</u>道林氏芸</del> 柱 対前年度増減
市からの収入割合 (素託科・補助金指定管理料 経常収益	5.5%	0.2%	<b>▲</b> 5.3%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( <u>市職員の役員数</u> 役員総数	22.2%	20.0%	<b>▲</b> 2.2%
固有職員比率 ( 常動固有職員数 常動職員数 )	76.0%	80.0%	+4.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度 令和3年度		対前年度増減
販売·管理費比率 ( 販売·管理費 )	97.0%	95.2%	<b>▲</b> 1.8%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産	73.9%	81.1%	+7.2%
流動比率 ( - 流動資産 - ) 流動負債 - )	199.2%	268.7%	+69.5%
固定長期適合率 ( 固定資産   検資産+固定負債 )	70.2%	71.8%	+1.6%
借入金依存度 (一借入金+社债——)	5.2%	0.0%	<b>▲</b> 5.2%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	4,899,760千円	4,454,789千円	▲ 444,971千円

### ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

- お客さまに安心してご利用いただける、安全を最優先にした輸送サービスの提供○ お客さまに快適にご利用いただける、高品質な輸送サービスの提供○ 収入増、経費節減に努め、企業倫理が確立し、徹底した健全な経営を推進

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
	①安全目標の達成(件数)	0	1
安全最優先の輸送サービスの提供 【公共サービスの充実】	②ホームドアのオーバーホール・可動式 ホーム柵の更新(件数)	0	0
【効率性の発揮と成果】 【人材力・現場力の強化】	③耐震補強工事の促進(件数)	1	0
	④異常時対応体制の強化(参加人数)	75	92
高品質なサービスの提供	⑤多言語対応の充実(件数)	1	0
【公共サービスの充実】 【効率性の発揮と成果】	⑥各駅トイレの洋式化(件数)	2	1
hele A 3 (et N) = 1// N/	⑦乗客数(人/日)	32,100	31,735
健全な経営の推進 【財務内容の改善・向上】	⑧イベント参加人数の増加(人数)	10,000	4,127
MADI PLOOPE IN L.	⑨設備の省電力化(件数)	1	1

## 20 公益財団法人なごや建設事業サービス財団

設式	5年月日	平成	ーーー 元年12月	25日   代表者		氏名	1	代表理	事 木	 :村	<u>令和4年</u> 俊幸	·//]   L	19671
F	———— 近在地	名さ		 □区千년	大田一丁	目5番8			電話	番号	052-2	265-1	165
末一	-ムページ				aidan.c				.045	, , ,			
	ドレス	псс						00.0	00 T III			00.00	1/ \
	金・基本金				市出資・	出捐金		30, 0	00千円			00.09	
	管部局		女土木局							番号	052-9		
設	立目的	快通 社会 る。	歯な道路	各河川野 )整備の	環境の創 の推進と	出を支	術の向上 援するた 能の維持	めの!	事業を行こ寄与で	テい、 ナるこ	もって	良質	な
	특	業名		令和3年度	事業費				業の概		s - <del>74</del> = 1	7. V/m 1. I	
主	材料試驗	争業		165, 4	187千円	アスフ品質試	アルト、 験	コンク	クリー	トなと	ごの建設	<b>设</b> 資材	の 
な事業	なし、いったのかって			70, 1	109千円	占用調	間緊急セ 整協議会 帳サービ	の管理	里、堀/	川賑わ	つい創出		
	自動車駐車場の管理 運営事業				303千円	月極駐	車場の管	理・j	軍営				
役				常							勤非	常	勤
職員	役	員	数		]	人(うち市	ī派遣)	1人	うち市OB)		0人		6人
数	職	員	数		37	7人 (うち市	ī派遣)	3人(	うち市OB)	1	6人		0人
常勤役員平均報酬 (市派遣職員を除く)					職員平均		5, 7	38千円	平均	現職員 日本齢 日本語	47	. 4歳	
				令和元年度		令	和2年	<b></b>	(1)()()()	令和3	年度		
市  か	7	委託料 52,563千円		63千円		52, 6	02千円		50	6, 174	千円		
5,5	内	随意契	約金額	(44,616千円)		(44,712千円)		(45,749千円)		千円)			
の  財	衤	甫助金				0千円	0千円		0千円		千円		
政支	指5	定管理	料			0千円	0千円		0千円				
支  出		<b>資付金</b> 度末残高	-)			0億円		0億円				0	億円
		常収益			306, 0	54千円		309, 3	33千円		312	2, 802	千円
損益計算書	経	常費用	]		303, 0	08千円		294, 1	65千円	, , , , ,		千円	
計算	経常利	益(指	(失)		3, 0	46千円		15, 1	68千円		4	4, 863	千円
書	当期利	益(指	(失)		<b>A</b> 6	70千円		9, 2	22千円		<b>A</b>	862	千円
	糸	総資産			472, 9	35千円		486, 2	91千円		498	8,634	千円
仓	P	勺 流動	資産		(188, 8	334千円)		(186, 7	42千円)		(213, 127千円)		千円)
貝   借	内	固定資	資産等		(284, 1	101千円)		(299, 5	49千円)		(28	85, 507	千円)
貸借対照表	糸	総負債			30, 3	61千円		34, 4	94千円	47,700千円			
照	P	勺 流動	負債		(30, 3	361千円)	(34, 494千円)				(47,700千円)		
11	内	固定負	負債等			(0千円)			(0千円)			(0	千円)
	純資産	(正味!	財産)		442, 5	75千円		451, 7	97千円		450	), 934	千円

20 公益財団法人なごや建設事業サービス財団

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素料 補助金・指定管理料 経常収益	17.0%	18.0%	+1.0%
市との随意契約比率(市との随意契約金額市からの委託料総額)	85.0%	81.4%	<b>▲</b> 3.6%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left( - \frac{ \hbar m \oplus O \% \oplus b }{ \% \oplus b \otimes b } \right)$	28.6%	28.6%	0.0%
固有職員比率 ( 常勤國有職員数 常勤職員数 )	33.3%	32.4%	▲0.9%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 (	1.5%	2.0%	+0.4%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産 ( 総資産 ( ) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	92.9%	90.4%	<b>▲</b> 2.5%
流動比率 (一流動資産 / 流動負債 )	541.4%	446.8%	<b>▲</b> 94.6%
固定長期適合率 ( 固定資産 組資産 + 固定負債 )	66.3%	63.3%	<b>▲</b> 3.0%
借入金依存度 (一借入金十社债——)	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金·資本金)	421,797千円	420,934千円	▲ 863千円

### ○ 経営戦略計画 (R2~R6)の概要

- ・公益財団法人として、名古屋市土木行政の補完代替業務を継続しつつ、良質な社会資本の整備の推進と都市機能の維持増進に寄与し、信頼される
- ・安定した収益の確保と経費の削減を行うとともに、新規事業創出など新たな財源の確保に積極的に取り組む ・事務量に見合った人員の再配置や給与体系の見直し等を行い、生産性を向上させ、また中長期的に安定した業務を行うために、技術力、職務知識・ 業務遂行力のある人材を育成する
- ・将来の建設業を支える担い手育成支援の仕組みづくりに取り組む

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
受講満足度の高い講習会を開催する 【公共サービスの充実】	受講者満足度(%)	76以上	76
堀川納屋橋地区のにぎわい創出事業を充実させる 【公共サービスの充実】	イベント日数 (日)	120以上	99
安定した材料試験収支の確保を図る 【財務内容の改善・向上】	経常収支率 (%)	108以上	116
高架下駐車場の利用率を向上させる 【財務内容の改善・向上】	駐車場の利用率 (%)	96以上	88
職員の技術力・コミュニケーション能力の向上を図る 【人材力・現場力の強化】	お客様満足度 (%)	85以上	92

## 21 名古屋西部ソイルリサイクル株式会社

設立	<b>正</b> 年月日	平成6	6年9月	5日	代表者	氏名	代表取紀	締役社長	松永			月1日	-5七工
P.	 f在地	愛知児	<b></b> 県弥富	 了市楠 =	三丁目24	番1			電話番号	号 05·	67-6	8-58	322
ホーア	ムページ ド レ ス	http:	//wwv	v.meis	eisoil.	com/		l					
1	金・基本金	20	00, 00	0千円	市出資·	出捐金		82, 000=	 千円	(	4	1.0%	6 )
所	 管部局			 分企画組				,	電話番号	<u> </u>		'2-24	
-//						<del></del>	+1 -+ 1.1 · 1·	>>4/= o t					
設	立目的	る比較	竣的軟	弱な乳	後生土を	含む土砂	沙及び付	遂行のた 随して発 売を目的	生する	路盤材			
		業名		令和3年度	営業収益			事業(	の概要				
主な事	改良土・ 材・調整 販売			548, 1	153千円			生する土盤材・調				針と1	した
<del>ず</del>   業 													
役				常						勤	非	常	勤
職員	役	員 数	<b>女</b>		4	2人 (うち市	派遣)	0人 (うちす	fOB)	1人		]	12人
数	職	員 数	女		14	1人 (うち市	ī派遣)	0人 (うちす	<del>П</del> ОВ)	2人			0人
常勤	<b>力役員平均</b> (市派遣職員を除		7, 00	0千円		職員平均、臨時職員、嘱		6, 022=	千円  耳	· 規職員 · 均年的	h h	45.	9歳
				4	內和元年	度	令	和2年度	(11+		13年	F度	
市  か	3	委託料				0千円		0=	千円			0-	千円
6	内	随意契約	金額			(0千円)		(0千円)			(0千円)		
の  財	衤	甫助金				0千円		0=	千円	0千円			
政支	指只	定管理料				0千円		0=	千円			0-	千円
文   出		<b>資付金</b> 度末残高)				0億円		Of:	意円			01	意円
		常収益			528, 9	009千円		512, 243=	千円		548,	468	千円
(	経	常費用			457, 4	45千円		421, 045	千円		435,	793	千円
損益計算書)	経常利	益(損失	€)		71, 4	64千円		91, 198=	千円		112,	675	千円
書き	当期利	益(損失	€)		45, 3	329千円		61, 383	千円		85,	104	千円
	糸	8資産			1, 442, 6	65千円	1,	487, 685=	千円	1,	539,	038	千円
146	P	内 流動資	産		(699, 3	389千円)		(526, 774	千円)		(377	, 157=	千円)
貸借対	内	固定資產	<b>奎等</b>		(743, 2	276千円)		(960, 911	千円)	(1	, 161	,882=	千円)
対	糸	総負債			64, 2	201千円		62, 839	千円		49,	088	千円
照表	P	内 流動負	債			166千円)		(61, 104=	千円)			, 353 <sup>±</sup>	
	内				(1,	735千円)		(1, 735=	F円)		(1	, 735=	千円)
	純資産	(正味財	産)		1, 378, 4	64千円	1,	424, 846	千円	1,	489,	950	千円

21 名古屋西部ソイルリサイクル株式会社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素託料・補助金指定管理料) 経常収益	0.0%	0.0%	0.0%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額 ) 市からの委託料総額 )	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left( egin{array}{cc} - rac{ h 職員の役員数 }{                                   $	21.4%	21.4%	0.0%
固有職員比率 (	85.7%	85.7%	0.0%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売·管理費比率 ( 販売·管理費 )	13.0%	12.1%	▲0.9%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産)	95.8%	96.8%	+1.0%
流動比率	862.1%	796.5%	<b>▲</b> 65.6%
固定長期適合率 ( 固定資産 )	67.4%	77.9%	+10.5%
借入金依存度 (一借入金+社債——)	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) = 基本金·資本金)	1,224,846千円	1,289,950千円	65,104千円

### ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

- ・改良土、改良路盤材、調整土を質・量ともに安定的に供給するとともに、新規需要の開拓に取組む。
- ・令和元年度に策定した修繕計画に基づき、着実に設備等の補修・更新を進める。
- ・効率的な経営を推進し、経営の安定化を図る。
- ・社員の能力のレベルアップにより業務の効率化及び安全性の向上並びに製品のさらなる品質向上を目指す。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
各製品が、循環型社会に適応した優れた製品であり、官民の工事の施工に欠かせない有用な資材であることを積極的に広報することにより現顧客の更なる利用を高めるとともに新規顧客の開拓に取組む。 【公共サービスの充実】		207千トン	209千トン
安定的かつ持続的な生産を維持するため、プラントの計画的補修、更新を進める。 【戦略的な設備の補修・更新】	令和元年度に策定した修繕計画に 基づき、着実に設備等の補修・更 新を進める。	の補修・更新	廃棄物選別作 業自動化検 討、調整土用 ベルトコンベ ア増設等
将来のプラント等の全面改修の際に多額の債務を負わないよう、財務基盤を強化し、極力自己資金を充てていく必要があるが、それを可能にするために、	5.3億円以上の売上高/年度	5.3億円以 上	5.4億円
一定以上の売上高及び純利益を確保する。 【財務内容の改善・向上】	4千万円以上の純利益/年度	4.2千万円 以上	8.5千万円
社員の能力を向上させるとともに、労働安全衛生の 意識を高める。	社員能力の向上を図るための全社 員参加による社内研修の実施、職 場環境の改善	による社内	全社員参加 による社内 研修の実施
【人材力・現場力の強化】	労働災害事故件数0	労災件数0	労災件数0

# 22 公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会

設力	<b>正</b> 年月日	昭和58年	10月1日	代表者	5氏名		理事長	 河野	<del></del> 和多	7月1日現在
	-					<u> </u> 番地の16	77.1.7	 電話番号	T	614-7500
1	ムページ					<b>新が</b> でつれて		电阳田勺	002	7300
	ドレス	https:/						<b>~</b> III		<b>5</b> 0.00/.)
<u> </u>	金・基本金			市出資			60, 000		·	50.0%)
	管部局	教育委員	会指導	部学校保	:健課			電話番号	052-9	972-3247
設	立目的	普及促進	<b>を図り、</b>	また教	チュアスポーツ及びスポーツ・レクリエーション教育の振興に資する事業を行い、もって名古屋市明るく豊かな市民生活の形成に寄与すること。					
	事	業名	業名 -   <sup>令和3年度</sup> 事業費   事業の概要 -   事業の概要 -							
  主  な	学校給食	事業	6, 277	,829千円	児童の食 <sup>*</sup> ることで、	育を推進し、 、健全な心!	衛生的でき 身の発達とも	安心・安全 豊かな食生	な給食事業 活を実現で	業等を実施す する事業
	学校開放	文等事業	3, 545	,538千円	学校施設、 機会を提付	、野外教育が 供する事業	施設等を活り	用して、児	童生徒等に	こ学習の場と
	スポーツ	/事業	2, 561	, 687千円	涯にわた・	等を活用し <sup>*</sup> って実践でき むことができ	きる様々など	スポーツ・	レクリエー	ン、市民に生 ーション活動
役			常						勤非	常勤
職員	役	員 数			3人 (うち市	「派遣)	1人 (うちす	fOB)	2人	19人
数	職	員 数		10	5人 (うち市	「派遣)	5人 (うち市		0人	433人
常菫	力役員平均 (市派遣職員を除		876千円		職員平均		6, 813 <sup>-2</sup>	千円  平	規職員   均年齢   <sup>譴職員除く)</sup>	49.87歳
+			_   -	<del></del>	度		行り左中		A 7-0	<b>左</b>
				令和元年度			和2年度		令和3	平
市  か	3	<b>委託料</b>		2, 656, 5			943, 655=			平度 4,481千円
から	内	随意契約金額	Į	2, 656, 5	538千円	2,	943, 655 <sup>-</sup> (55, 737 <sup>-</sup>	千円)	2, 85	4,481千円 (3,406千円)
からの	内		Ą	2, 656, 5	538千円	2,	943, 655=	千円)	2, 85	4,481千円
からの財政	内 裕 指足	随意契約金額 前助金 定管理料	Į	2, 656, 5	538千円 473千円) 293千円	2,	943, 655 <sup>-</sup> (55, 737 <sup>-</sup>	千円	2, 85	4,481千円 (3,406千円)
からの財	内 有 指定	随意契約金額 <b>甫助金</b>	Į	2, 656, 5 (2, 4 227, 2	538千円 473千円) 293千円	2,	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515=	千円	2, 85	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円
からの財政支出	内 指 指 (年)	随意契約金額 前助金 定管理料 貸付金		2, 656, 5 (2, 4 227, 2	538千円 473千円) 293千円 321千円 0億円	2,	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515=	千円)       千円       千円       意円	2, 85 21 2, 05	4,481千円 (3,406千円) 2,394千円 6,243千円
からの財政支出	内 指 指 〔 (年) 経	随意契約金額 前助金 它管理料 資付金 度末残高)		2, 656, 5 (2, 4 227, 2 2, 159, 8	538千円 473千円) 293千円 321千円 0億円 741千円	2,	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 01	千円         千円         意円         千円	2, 85 21 2, 05 12, 69	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円 6, 243千円 0億円
からの財政支出	内 指定 (年) 経 経	随意契約金額 前助金 官管理料 資付金 度末残高) 常収益		2, 656, 8 (2, 4 227, 2 2, 159, 8 11, 386, 7	538千円 473千円) 293千円 821千円 0億円 741千円	2,	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 01 967, 627=	千円         千円         意円         千円         千円	2, 85 21 2, 05 12, 69 12, 86	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円 6, 243千円 0億円 2, 294千円
からの財政支	内 指定 (年) 経 経	随意契約金額 前助金 官管理料 資付金 度末残高 分常収益 常費用 益(損失)		2, 656, 8 (2, 4 227, 2 2, 159, 8 11, 386, 7 11, 469, 8	538千円 473千円) 293千円 821千円 0億円 741千円 855千円	2,	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 01 967, 627= 961, 304=	千円         千円         意円         千円         千円         千円         千円	2, 85 21 2, 05 12, 69 12, 86  17	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円 6, 243千円 0億円 2, 294千円 8, 146千円
からの財政支出	内 指 第 経 経 料 当期利	随意契約金額 前助金 官管理料 資付金 度末残高 分常収益 常費用 益(損失)		2, 656, 8 (2, 4 227, 2 2, 159, 8 11, 386, 7 11, 469, 8 <b>A</b> 83, 9	538千円 473千円) 293千円 821千円 0億円 741千円 855千円 986千円	2,	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 06 967, 627= 961, 304= 4, 444=	千円         千円         意円         千円         千円         千円         千円	2, 85 21 2, 05 12, 69 12, 86  17  17	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円 6, 243千円 0億円 2, 294千円 8, 146千円 7, 582千円
からの財政支出 損益計算書 損益計算書	内 指 第 経 解 判 当 期 利	随意契約金額 前助金 宣管理料 宣传表 原常収益 常費用 益(損失) 益(損失) 公資産		2, 656, 8 (2, 4) 227, 2 2, 159, 8  11, 386, 7  11, 469, 8 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> 83, 9  (1, 632,	538千円 473千円) 293千円 0億円 741千円 855千円 986千円 986千円 164千円 169千円)	2, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 06, 967, 627= 961, 304= 4, 444= 4, 444= 602, 569= 6, 261, 050=	千円	2, 85 21 2, 05 12, 69 12, 86  17 17 3, 03 (1, 8)	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円 6, 243千円 0億円 2, 294千円 8, 146千円 7, 582千円 7, 582千円 3, 777千円 35, 053千円)
からの財政支出 損益計算書 貸借	内 有 指定 経 経 制 当期利 約	随意契約金額 前助金 官管 母金 高沙 常費 (損失) 益 (損失) 益 資產 資產 固定		2, 656, 8 (2, 4) 227, 2 2, 159, 8  11, 386, 7  11, 469, 8 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> (1, 632, (1, 371, 9)	538千円 473千円) 293千円 321千円 0億円 741千円 986千円 986千円 164千円 169千円)	2, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 06 967, 627= 961, 304= 4, 444= 4, 444= 602, 569= 6, 261, 050= 7, 341, 519=	f円)         f円         f円         意円         f円         f円         f円         f円         f円         f円	2, 85  21  2, 05  12, 69  12, 86  17  17  3, 03  (1, 83  (1, 19)	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円 6, 243千円 0億円 2, 294千円 8, 146千円 7, 582千円 7, 582千円 3, 777千円 35, 053千円) 98, 724千円)
からの財政支出 損益計算書 貸借対	内 有 指	随意契約金額 前助金 管理 金		2, 656, 8 (2, 4) 227, 2 2, 159, 8  11, 386, 7  11, 469, 8 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> 83, 9 <b>A</b> 1, 632, (1, 371, 9)  1, 863, 8	538千円 473千円) 293千円 321千円 0億円 741千円 855千円 986千円 164千円 169千円) 996千円)	2, decided and second are second and second and second and second and second and second	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 06, 967, 627= 961, 304= 4, 444= 4, 444= 602, 569= 6, 261, 050= 6, 341, 519= 457, 830=	千円	2, 85  21  2, 05  12, 69  12, 86  17  17  3, 03  (1, 8)  (1, 19  2, 06	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円 6, 243千円 0億円 2, 294千円 8, 146千円 7, 582千円 7, 582千円 3, 777千円 35, 053千円) 98, 724千円) 6, 619千円
からの財政支出 損益計算書 貸借	内 有 指	随意契約金額 前助 理金高》 常 費 (		2, 656, 8 (2, 4) 227, 2 2, 159, 8  11, 386, 7  11, 469, 8 <b>A</b> 83, 9	538千円 473千円) 293千円 0億円 741千円 855千円 986千円 169千円) 996千円) 869千円 519千円)	2, · 2, · 11, · 11, · 11, · (2, · (1, · 2, · (1,	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 06 967, 627= 961, 304= 4, 444= 602, 569= 7, 261, 050= 7, 341, 519= 457, 830= 7, 816, 719=	千円         千円         千円         意円         千円         千円	2, 85  21  2, 05  12, 69  12, 86  17  17  3, 03  (1, 83  (1, 19  2, 06  (1, 44)	4,481千円 (3,406千円) 2,394千円 6,243千円 0億円 2,294千円 8,146千円 7,582千円 7,582千円 3,777千円 35,053千円) 98,724千円) 66,619千円
からの財政支出 損益計算書 貸借対	内 有 指	随意契約金額		2, 656, 8 (2, 4) 227, 2 2, 159, 8  11, 386, 7  11, 469, 8 <b>A</b> 83, 9	538千円 473千円) 293千円 0億円 741千円 855千円 986千円 169千円) 996千円) 519千円) 351千円)	2, · 2, · 11, · 11, · 11, · (2, · (1, · 2, · (1,	943, 655= (55, 737= 216, 354= 497, 515= 06, 967, 627= 961, 304= 4, 444= 4, 444= 602, 569= 6, 261, 050= 6, 341, 519= 457, 830=	f円)         f円	2, 85  21  2, 05  12, 69  12, 86  17  17  3, 03  (1, 88  (1, 19  2, 06  (1, 44  (5)	4, 481千円 (3, 406千円) 2, 394千円 6, 243千円 0億円 2, 294千円 8, 146千円 7, 582千円 7, 582千円 3, 777千円 35, 053千円) 98, 724千円) 6, 619千円

22 公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合(素託料・植物金・指定管理料 経常収益	47.3%	40.4%	<b>▲</b> 6.9%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額	1.9%	0.1%	<b>▲</b> 1.8%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 <sub>役員総数</sub> )	26.1%	22.7%	<b>▲</b> 3.4%
固有職員比率 ( 常勤固有職員数 )	96.4%	95.2%	<b>▲</b> 1.2%
O組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 $\left( egin{array}{c} rac{egin{array}{c} egin{array}{c} \egin{array}{c} egin{array}{c} egin{array}{c} \egin{array}{c} \egin{array}{c$	0.2%	0.3%	+0.1%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産)	31.8%	31.9%	+0.1%
流動比率	124.5%	125.1%	0.6%
固定長期適合率 ( 固定資産 )	75.1%	76.5%	1.4%
借入金依存度 借入金+社債 総資産	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (利益(中華) (利之(	1,024,739千円	847,157千円	▲ 177,582千円

### ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

- 1. 公益財団法人としての公益性を維持しながら、安心・安全な事業運営を行い、「スポーツ」と「教育」の振興を促進する。
- 2. 指定管理者制度の導入等による民間企業との競争の中、コスト削減や自主財源の確保・拡充による収益性の向上を図り、財務体質を強化する。
  3. 市民ニーズに基づき、スポーツを通した市民の体力づくり、トワイライトスクール事業等を通した子育て支援、生涯を通じた学習活動の支援などを他の機関や地域と連携・協働して推進する。
- 4. 職員の資質向上を図るとともに、地域に貢献できる事業の実施を通じて、地域人材の活用と、地域との連携を推進する。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
	講座・教室受講率【スポーツ】(%)	74.5	74.6
1-1.スポーツ実施率を高める講座や大会等の実施と快適な施設づくり  1-2.安心・安全な給食物資の提供	お客様満足度(%)	96.0%以上	96.8
1-3.積極的な広報活動 【公共サービスの充実】	アレルギー物質・添加物除去物資及び地産地品物資の開発提案【累計】(物資)	20	22
	協会ホームページの総ページアクセス件数 (千件)	12,000	8,668
2. 効率的な経費執行と収入の確保	利用料金収入(%)	70.0	71.3
【財務内容の改善・向上】	自主事業収入(千円)	22,000	25,458
3.各種団体・地域との連携による協働事業の実施	新規協働事業数【スポーツ】 【累計】(事業)	25	33
【効率性の発揮と成果】	連携団体数【トワイライト】(団体)	18	18
4-1.地域人材の発掘・育成・活用	母語アシスタント配置校数【トワイライト】(校)	8	8
4-2.職員の資格取得への支援 【人材力・現場力の強化】	自主学習グループ活用事業数【生涯】 【累計】(事業)	22	25
	障害者スポーツ指導員有資格者数(人)	68	60

## 23 名古屋上下水道総合サービス株式会社

										令和4年	<u> 7月1日現在</u>
設立	<b>正</b> 年月日	平成	文22年12	月8日	代表者	<b></b> 氏名	代表取	締役社長	丹下	昌彦	
1	f在地	1	古屋市鰲	中区田内	一番三丁	目2番44	号		電話番号	052-0	681-6210
1 '	ムページ ド レ ス	I hti	tp://www	w. naws	.co.jp				<u>'</u>		
	金・基本金		630, 00	00千円	市出資·	出捐金		600, 000	千円	(	95.2%)
所	管部局	上	下水道局	<b>一</b> 品企画組	圣理部経	営企画記	<del></del> 果		電話番号	5 052-9	972-3612
設	立目的	円滑	骨な運営に   後とも、	協力し、 局の補完	公衆衛生の	D向上を図 B割を担う	名古屋市上下水道局からの依頼により、上下水道事業の 図ることを目的とした多様な業務を行ってきた。 りとともに、これまでに蓄積した技術・ノウハウを活か の解決のため、新たな事業展開を図る。				
	-	事業名	事業名 令和3年度 営業収益 事業						の概要		
主な	給水装置 備道路耳			1, 544,	233千円		(~25ミ 取付工事		<b>丁事及</b>	び同時に	施工する
事業	上下水i 理及びi		等の管	1, 526,	564千円			,水処理 持管理業		一、雨才	パポンプ所
	水道メー	ータの	点検等	420,	082千円			ば 道局が終こよる水道			で庭等の水 食務等
役				常						勤非	常勤
職員	役	員	数		2	4人 (うち市	派遣)	0人 (うちi	†OB)	3人	5人
数	職	員	数		169	9人 (うち市	ī派遣)	12人 (うちī	†OB)	0人	37人
常勤	力役員平均 (市派遣職員を限		5, 48	86千円		職員平均		5, 698	千円  平	規職員 均年齢 協議職員除公	42.4歳
				4	, 令和元年	度	令	和2年度	X413.6	令和3	年度
市か	;	委託料			3, 890, 8	331千円	3,	555, 418	千円	3, 80	1,831千円
<sup>8</sup> / <sub>5</sub>	内	随意葬	2約金額		(3, 013, 3	358千円)	(:	3, 009, 889 <sup>±</sup>	千円)	(3, 3)	04,815千円)
りり	;	補助金	:			0千円		0.	千円		0千円
政		定管理				0千円		0-	千円		0千円
支出		貸付金 =度末残				0億円		0,	億円		0億円
		<b>E常収</b>			4, 151, 1	.96千円	3,	808, 055	千円	4, 06	6,973千円
益 計 計	彩	<b>E</b> 常費月	Ħ		3, 955, 5	583千円	3,	593, 256	千円	3, 80	3,160千円
損益計算書	経常和	J益(打	員失)		195, 6	813千円		214, 799	千円	26	3,813千円
<b>香</b> 普	当期和	益(打	<b>損失</b> )		104, 6	609千円		159, 452	千円	14	2,972千円
	;	総資産			2, 128, 9	77千円	2,	084, 190	千円	2, 37	3,120千円
٠		内 流重	<b></b> 遺産		(2, 085, 3	398千円)	(	1, 986, 936	千円)	(2, 0	70,453千円)
貸借対	Þ	固定	資産等		(43, 5	579千円)		(97, 254	千円)	(3)	02,667千円)
対	i	総負債	ŧ		756, 9	996千円		552, 757	千円	69	8,715千円
照表		内 流重	助負債		(700,	464千円)		(552, 757	千円)	(6.	58,312千円)
11	Þ	固定	負債等		(56,	532千円)		(0-	千円)	(-	40,403千円)
	純資産	(正味	財産)		1, 371, 9	81千円	1,	531, 433	千円	1, 67	4,405千円

23 名古屋上下水道総合サービス株式会社

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 を設計・補助金指定管理科 経常収益	93.4%	93.5%	0.1%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額	84.7%	86.9%	2.2%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left( egin{array}{cc} - rac{ h職員の役員数 }{  \end{pmatrix}  ight]$	20.0%	22.2%	2.2%
固有職員比率 (一常動國有職員数 )	92.7%	92.9%	0.2%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売·管理費比率 $\left( \frac{\mathbb{E}^{\mathbb{E}\cdot\mathbb{E}}\mathbb{E}^{\mathbb{E}}}{\mathbb{E}^{\mathbb{E}}\mathbb{E}} \right)$	6.9%	6.2%	▲0.7%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 (無資産(正味財産)	73.5%	70.6%	<b>▲</b> 2.9%
流動比率  ( - 流動資産 - 流動負債 - )	359.5%	314.5%	<b>▲</b> 45.0%
固定長期適合率 ( 固定資産 )	6.4%	17.7%	11.3%
借入金依存度 (	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (編章産(正味財産) -基本金·資本金]	901,433千円	1,044,405千円	142,972千円

### ○ 経営戦略計画 (R2~R4)の概要

#### 経営戦略方針

これまで培ってきた上下水道に関するノウハウをさらに高め、安定的な事業運営の推進により信頼を獲得し、上下水道を取り巻く課題の解決に貢献することを目的として、補完・代行機能をより強化しながら、名古屋市域外へも積極的な事業展開を図っていきます。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
○局の業務を補完・代行する団体として、外郭団体の特性を活かし、局や近隣上下水道事業体の課題解決に資する。 ○局と共に培ってきた技術力で、サービス水準の一層の向上を図る。 ○災害発生時に他の業務に優先して局の応急対策に協力できるよう、支援体制を整備する。 【公共サービスの充実】	①新規・拡充業務を各年度5件以上獲得する。 (件) ②当社実施講習受講者の理解度90%以上を達成する。(%) ③検針部門におけるお客さま満足度90%以上を達成する。(%)	①5件以上 ②90%以上 ③90%以上	①8件 ②98.3% ③92.2%
○業務に必要な人材を計画的に採用するとともに実効性のある研修等により、社員の能力向上を目指す。 ○風通しの良い職場環境を構築し、部や課の枠組みを越えた協力体制を整える。 ○ガバナンスを高め適正事務を徹底するとともに、情報管理を強化する。 【人材力・現場力の強化】	②業務改善の応募を各年度5件以上とする。	①3年間で給水装置 工事主任技術者と 排水設備工事責任 技術者4名 衛生管理者 第1種 3名 下水道技術検定 第3種3名 ②各年度5件以上 ③0件	①給水/排水:1名 (期間累計5名) 衛生管理者:2名(期
<ul><li>○収支の健全性を維持し、安定的な経営基盤を確立する。</li><li>○効率性を考慮した新たな事業領域への参入や、競争入札への参加等により業務を獲得し、収益の拡大をめざす。</li><li>○業務の受注状況に応じ、柔軟に対応できる業務実施体制を構築し、人件費を抑制する。</li><li>【財務内容の改善・向上、効率性の発揮と成果】</li></ul>	収支計画に基づき、各年度の目標利益を達成 する。 (百万円)	4百万円	143百万円

## 24 株式会社名古屋交通開発機構

										דירווינו די	<u>7月1日現在</u>	
設立	2年月日	平成	元年7	月1日	代表者	氏名	代表取約	帝役社長	青木	康邦		
Ē.	近在地 近在地	名言	占屋市1	广種区質	党王山通	17丁目1	1番地		電話番号	052-7	61-2221	
1 '	·ムページ ド レ ス	htt	ps://w	ww. do7	58. co. j	ip/			'			
	金・基本金		100,00	00千円	市出資・	出捐金		100, 000	千円 (	10	00.0%)	
所	管部局	交证	通局営業	美本部1	<u></u> 企画財務	部経営	企画課		電話番号	052-9	72-3824	
設	立目的										る事業の目的とす	
	=	事業名		令和3年度	営業収益			事業	 の概要			
主	ビル管理	里事業	交通局が保有する資産及							が独自に	保有す	
な事業	地下街管	管理事	業	1, 134,	265千円		に附設又	は関連す		封等の賃	貸と管	
美	販売・†	ナービ	ス事業	944,	472千円	利便・	サービス	施設の遺		直営店舗	におけ	
<u></u>		_		常		Q 1/3 HI	17 -> ////	11,1-10,17	0 1.76	勤非		
役   職   員	 役	員	 数	m		1人 (うち市	「派遣)	0人 (うち)	市ОВ)	4人	4人	
数	職	員	数		164	4人 (うちす	「派遣)	5人 (うち)	†OB)	17人	66人	
常茧	助役員平均 (市派遣職員を除		6, 42	24千円		職員平均		5, 092	千円│ ┯坮	見職員 匀年齢 遺職員除公	45.3歳	
				4	, 和元年	度	令:	 和2年度	(Haple	令和3:	 年度	
市か	3	委託料			1, 042, 9	95千円	1,	045, 111	千円	1, 181	,077千円	
から	内	随意契	約金額		(308, 2	279千円)		(314, 254千円) (423, 075千			3,075千円)	
の財	ŧ	補助金				0千円		0=	千円		0千円	
政	指第	定管理	料							9 0千円		
支出	<b>〕</b> (年	貸付金					0=	千円		0 1 1 1		
指ェ		度末残高	į)			0年円 0億円			千円 意円		0億円	
	経	度末残高			5, 456, 0	0億円	4,		意円	5, 213		
益量	— 経 — 経	度末残高	<b>1</b>		5, 456, 0 5, 136, 6	0億円		01	(意円) 千円	·	0億円	
(益計算書 (益計算書	経経	度末残高 常収益	<b>1</b>		5, 136, 6	0億円	4,	01 977, 567	意円 千円 千円	4, 877	0億円	
損益計算書	経常利当期利	· 度末残高 公常収益 公常費用 日益(指	i I		5, 136, 6 319, 4	0億円 088千円 612千円	4,	0( 977, 567 <sup>-</sup> 672, 271 <sup>-</sup>	<ul><li>意円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li></ul>	4, 877	0億円 7,733千円 7,056千円	
(益計算書)   一	経常利当期利	· 度末残高 公常収益 公常費用 日益(指	· 引 (失)	1	5, 136, 6 319, 4	0億円 088千円 512千円 176千円	4,	977, 567 <sup>-</sup> 672, 271 <sup>-</sup> 305, 296 <sup>-</sup>	<ul><li>意円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li></ul>	4, 877 336 223	0億円 3,733千円 7,056千円 5,677千円	
	経常利当期利	度末残高温学、中华、中华、中华、中华、中华、中华、中华、中华、中华、中华、中华、中华、中华、	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )		5, 136, 6 319, 4 208, 8 5, 314, 7 (4, 458, 4	0億円 088千円 512千円 476千円 777千円 467千円)	15,	977, 567 <sup>-1</sup> 672, 271 <sup>-1</sup> 305, 296 <sup>-1</sup> 194, 055 <sup>-1</sup> 295, 170 <sup>-1</sup> 1, 490, 104 <sup>-1</sup>	<ul><li>意円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li></ul>	4, 877 336 223 15, 842 (4, 69	0億円 5,733千円 7,056千円 6,677千円 8,034千円 2,762千円 2,515千円)	
	経常利当期利	度末残高 常収益 常費 日本 (損) 上本 (損) 一本 (損)	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )		5, 136, 6 319, 4 208, 8 5, 314, 7	0億円 088千円 512千円 476千円 777千円 467千円)	15,	977, 567 - 672, 271 - 305, 296 - 194, 055 - 295, 170 - 1	<ul><li>意円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li></ul>	4, 877 336 223 15, 842 (4, 69	0億円 3,733千円 7,056千円 5,677千円 3,034千円 2,762千円	
	経常利当期利	度末以,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一	(大) (大) (大) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全) (全		5, 136, 6 319, 4 208, 8 5, 314, 7 (4, 458, 4 (10, 856, 3 1, 323, 5	0億円 088千円 512千円 476千円 777千円 467千円 310千円)	15, (4	977, 567 <sup>-1</sup> 672, 271 <sup>-1</sup> 305, 296 <sup>-1</sup> 194, 055 <sup>-1</sup> 295, 170 <sup>-1</sup> 1, 490, 104 <sup>-1</sup>	<ul><li>意円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円)</li><li>千円)</li></ul>	4, 877 336 223 15, 842 (4, 69 (11, 15 11, 454	0億円 5,733千円 7,056千円 6,677千円 6,034千円 2,762千円 2,515千円) 0,247千円)	
	経常利当期利	度末収費(益谷)に総内は、大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大	( <b>注</b> ) ( <b>E</b> )		5, 136, 6 319, 4 208, 8 5, 314, 7 (4, 458, 4 (10, 856, 3 1, 323, 5 (7, 076, 3	0億円 088千円 612千円 476千円 777千円 467千円) 310千円) 508千円	4, 15, (2 (10 11, (7	977, 567 = 672, 271 = 305, 296 = 194, 055 = 295, 170 = 1, 490, 104 = 0, 805, 066 = 119, 846 = 7, 123, 660 = 175, 123, 123, 123, 123, 123, 123, 123, 123	<ul><li>意円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li></ul>	4, 877 336 223 15, 842 (4, 69 (11, 15 11, 454 (7, 62	0億円 5,733千円 7,056千円 5,677千円 8,034千円 2,762千円 2,515千円) 0,247千円) 4,404千円 2,254千円)	
(1) (1) (1) (1) (1)	経常利当期利	度末以,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一种,以一	( <b>注</b> ) <b>(</b>	1	5, 136, 6 319, 4 208, 8 5, 314, 7 (4, 458, 4 (10, 856, 3 1, 323, 5	0億円 088千円 612千円 476千円 777千円 467千円) 310千円) 508千円 329千円)	15, (2 (10 11, (7	977, 567= 672, 271= 305, 296= 194, 055= 295, 170= 1, 490, 104= 0, 805, 066= 119, 846=	<ul><li>意円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li><li>千円</li></ul>	4, 877 336 223 15, 842 (4, 69 (11, 15 11, 454 (7, 62 (3, 83	0億円 5,733千円 7,056千円 6,677千円 6,034千円 2,762千円 2,515千円) 0,247千円)	

24 株式会社名古屋交通開発機構

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (季託料・補助金指定管理料 経常収益	21.0%	22.7%	+1.7%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額 市からの委託料総額)	30.1%	35.8%	+5.7%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数 )	37.5%	37.5%	0.0%
固有職員比率 (一常動固有職員数 常動職員数 常動職員数 )	86.3%	86.6%	+0.3%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売・管理費比率 ( 服売・管理費 )	5.0%	4.6%	▲0.4%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 純資産(正味財産) 総資産	27.3%	27.7%	+0.4%
流動比率	63.0%	61.6%	<b>▲</b> 1.4%
固定長期適合率 ( 固定資産 純資産+固定負債)	132.2%	135.6%	+3.4%
借入金依存度 (一借入金+社债——)	0.0%	0.0%	0.0%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金・資本金)	4,075,324千円	4,288,358千円	+213,034千円

### ○ 経営戦略計画(R2~R4)の概要

- ・市営交通と連携し、社会の動向にも留意しながら、お客さまから選ばれるサービスの充実を図り、事業規模の維持につなげ、引き続き交通事業に寄与します。
- ・効率的な事業推進を図ることにより、安定的に経常利益を確保し、将来を見据えた財務基盤の強化を目指します。
- ・経営参画意識・サービス意識・問題意識の高い社員の育成に努め、全体的なレベルアップを目指します。

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	3 目標値	3 実績値
事業規模の維持 【公共サービスの充実】	営業収益 (百万円)	6,050	5,131
経常利益の確保 【財務内容の改善・向上】	経常利益 (百万円)	338	337
業務の効率化 【効率性の発揮と成果】	社員一人あたりの経常利益 (百万円)	1	1
社員の能力向上 【人材力・現場力の強化】	社内研修実施計画 (回)	12	12

## 外郭団体指導調整要綱第5条第2項に定める団体一覧

No.	所管局		基本金・資本金 (千円)	本市出資額 (千円)	出資比率	設立年月日
1	総務局	公益財団法人暴力追放愛知県民会議	1, 500, 000	400, 000	26. 7	H04. 04. 03
2	総務局	公益財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会	3, 000	670	22. 3	R01. 05. 30
3	経済局	名古屋埠頭株式会社	60,000	20,000	33. 3	S25. 04. 26
4	観光文化交流局	名古屋テレビ塔株式会社	80,000	20,000	25. 0	S28. 07. 01

## 1 公益財団法人暴力追放愛知県民会議

設立	年月日	平月	<b>戊4年4</b> 月	3日	代表者	氏名		理事長	長 村		志	F/月IE	1961
P.	f在地	名言	占屋市昭	和区F	9上町26	番15号			電話	番号	052-	883-3	110
	ムページ ド レ ス	http://www.boutsui-aichi.or.jp/											
	<u>- レ ハ</u> 金・基本金	1,	1,500,000千円 <b>市出資·出捐金</b> 400,00									26. 7	%)
所	 管部局	総系		 ?課					電話	番号	052-	972-2	104
					余意識を	高め、髪		によるフ					
	立目的	に作	半う被害	子の救済	脊を図る	など、男	県民総ぐ	るみに。	よる総	合的な	暴力	団対対	策を
		推攻   る。	善し、 も	っつてま	安全で住	みよい	愛知県の	美規に習	予与す	ること	を目	的と	9
	昌	事業名		令和3年度	事業費			事業	の概要	要			
	暴力排除	対策	推進事	41,	600千円			な行為の[ 的な暴力[					
主な事	業					(C=1/C	寸、心口	ロゾよ茶ノハ	113F1557	11 W W 11		C V . \	<b>ず</b> 未
<del>事</del>   業													
机				常						<u> </u>	訓非	常	勤
役   職	———— 役		 数	113	<u>-</u>	1人 (うち市	·····································	0人 (うち	市OB)	0,	$\dashv$		<u></u> 11人
員数		 員	 数		Į.	5人 (うち市	 i派遣)	0人 (うち	市OB)	0,			0人
	加役員平均					職員平均				正規聯			•
市主	が					<b>収貝 干以</b> (、臨時職員、嘱託		4, 726	5千円	平均年			61歳
+				4	令和元年		令	和2年度		-	令和3	年度	
市  か		委託料				0千円			0千円				千円
<u>ن</u> کر			約金額		(0千円)		(0千円)			(0千円)			
りり	<b>本</b>	甫助金				0千円		(	)千円	9 0千円			
政支		定管理	料			0千円		(	)千円			0	千円
出出		<b>資付金</b> 度末残高	<b>5</b> )			0億円		(	)億円			0	億円
<b>坦</b>	経	常収益	ż		52, 7	782千円		52, 749	9千円		5	5, 356	千円
益素	経	常費用	1		62, 3	311千円		54, 694	4千円		5	6, 167	千円
損益計算書	経常利	益(指	<b>美</b> )		<b>▲</b> 9, 5	530千円		<b>▲</b> 1,945	5千円			812	千円
書	 当期利	益 (損	 ]失)		<b>▲</b> 10, 1	195千円		<b>▲</b> 1, 405	5千円			837	千円
		 総資産			1, 598, 0	)59千円		595, 473				6, 117	
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			170千円)	(12,976千月			<u> </u>			
貸  供		内 固定資産等			(1, 578, 8		(1, 582, 497千円						
貸借対照表		総負債			14, 7	747千円	13,566千円						千円
照   表	内 流動負債			(4,825千円)			(3,634千円)			(4,232千円)			
**	内	固定負	定負債等 (9,922千円) (9,932千円) (10					10, 815	千円)				
	純資産	(正味	財産) ———		1, 583, 3	312千円	1,	581, 907	7千円		1, 58	1,070	千円

1 公益財団法人暴力追放愛知県民会議

	1 公益財団法人暴刀追放愛知県民会議				
〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減		
市からの収入割合 (素託科・補助金 指定管理経常収益	0.0%	0.0%	0.0%		
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額 市からの委託料総額	頁 0.0%	0.0%	0.0%		
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減		
市職員の役員就任割合 $\left( - \frac{- \hbar \overline{w} \parallel O \% Q \parallel \chi}{\psi \parallel \chi} \right)$	0.0%	0.0%	0.0%		
固有職員比率 ( 常數個有職員数 常數職員数	20.0%	20.0%	0.0%		
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減		
管理費比率 $\left(\begin{array}{c} \frac{\mathbb{E}_{\mathbb{H}^{\pm}}}{\mathbb{E}_{\mathbb{H}^{\pm}}} \end{array}\right)$	33.3%	25.9%	<b>▲</b> 7.4%		
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減		
自己資本比率 ( 純資産(正味財産) 総資産	99.1%	99.1%	0.0%		
流動比率 ( - 流動資産 - )	357.1%	306.7%	<b>▲</b> 50.4%		
固定長期適合率 ( 固定資産	99.4%	99.5%	0.1%		
借入金依存度 (一借入金+社債	0.0%	0.0%	0.0%		
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金·資本金	81,907千円	81,070千円	▲ 837千円		

## 〇 経営戦略計画の概要

本団体は、経営戦略計画策定の対象外です。

## 2 公益財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会

設立	<b>工年月日</b>	令乖	1元年5月	30日	代表者	氏名	1	代表理	事 愛	知県知事	大村		章
P.	f在地	名	古屋市中	区三亿	の丸三丁	目2番	1号		電話	番号 05	2-951	-202	26
	ムページ ド レ ス	I ht	tps://w	ww.aic	hi-nago	ya2026.	org/		'				
	<u>・                                    </u>		3,00	00千円	市出資·	出捐金		67	70千円	(	22.	3%	)
所	 管部局	総	 務局総合		部アジア	競技大	 会推進室		電話	番号 05	52-972	-223	31
					·								
設	立目的	な目的 2026年に開催される第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)の 及び運営に関する事業を行い、競技大会を成功させることを目的とで											
		事業名		令和3年度	事業費	競技大会	の準備及び		<b>業の概</b>		大会の	進備及	をび
主な	第20回 大会の <sup>2</sup>			159, 9	964千円	運営に係に関する	る国内外の	関係機関	、団体等	との連絡調	鬱整及び	連携協	為力
な   事						, 1747 3	1 //2						
業													
役		_		常						勤	非	常	勤
職員	役	員	数		(	)人 (うち†	「派遣)	0人 (5	ち市OB)	0人		43	3人
数	職	員	数		98	3人 (うち市	「派遣)	31人 🤄	ち市OB)	0人		(	0人
常菫	カ役員平均 (市派遣職員を隊					職員平均			_	正規職員 平均年			_
_	(11) NO (2)				<b>入</b> 和元年			<u> </u> 和2年月	ŧ	(市派遣職員隊	<u>◇  </u> 和3年)	 叓	
市	į	委託料	1			0千円			0千円			0千	-円
から	内	随意	契約金額			(0千円)		(0千円)				(0千	円)
の財	1	補助金	È		151,216千円			59,315千円		37, 685₹		-円	
政	指:	定管理	<b>里料</b>			0千円		0千円				0千	-円
支出		貸付金度末残				0億円			0億円			0億	訂円
		常収			527, 6	605千円		210, 21	19千円		118, 6	577千	-円
伊 益 東 財産	紹	と常費.	用		133, 9	66千円		129, 66	64千円		173, 2	288千	-円
損益計算書	経常利	]益(	損失)		393, 6	39千円		80, 55	55千円	<b>A</b>	54, 6	511千	-円
書書	当期和	J益(	損失)		393, 6	39千円		80, 55	55千円	<b>A</b>	54, 6	511千	-円
	3	総資産	<u> </u>		490, 6	527千円		570, 94	19千円		586, 8	891千	-円
146	ļ	为 流動	動資産	(275, 467千円				(239, 289千円)			(250, 597千円)		
貸借	内	固定	資産等		(215, 1	160千円)		(331, 60	60千円)		(336, 2	294千	·円)
対		総負債	Ī		75, 9	91千円		93, 75	55千円		164, 3	808 <b>∓</b>	-円
照表		为 流動			(75, 9	991千円)			55千円)		(164,		
			負債等			(0千円)			(0千円)			(0千	
	純資産	(正明	<b>財産)</b>		414, 6	36千円		477, 19	)4千円		422, 5	83千	-円

経営に関する指標 (共通指標) 2 公益財団法人愛知·名古屋アジア競技大会組織委員会

〇法人の自立性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
市からの収入割合 (素性科・補助金・指定管理科 経常収益	28.2%	31.8%	3.6%
市との随意契約比率 (市との随意契約金額 市からの委託料総額)	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 ( 市職員の役員数 役員総数 )	11.8%	9.3%	<b>▲</b> 2.5%
固有職員比率 ( 常勤國有職員数 常勤職員数 )	0.0%	4.1%	4.1%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
管理費比率 (	14.0%	7.7%	<b>▲</b> 6.3%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 ( 無資産(正味財産) 総資産 総資産	83.6%	72.0%	<b>▲</b> 11.6%
流動比率	255.2%	152.5%	<b>▲</b> 102.7%
固定長期適合率 (固定資産 純資産+固定負債)	69.5%	79.6%	10.1%
借入金依存度 (——借入金+社债——)	6.2%	9.9%	3.7%
剰余金(欠損金) (純資産(正味財産) -基本金·資本金)	474,194千円	419,583千円	▲ 54,611千円

## 〇 経営戦略計画の概要

本団体は、経営戦略計画策定の対象外です。

## 3 名古屋埠頭株式会社

設立	<b>正</b> 年月日	昭和	25年4月	126日	代表者	氏名	代表取約	帝役社	長 金	井 正		<i> </i>	2012
見	f在地	名さ	占屋市港	艺潮风	L町無番	地			電話	番号(	52-3	81-15	71
	ムページ ド レ ス	htt	https://www.nagoyafuto.co.jp/										
	<u>- フ ス</u> 金・基本金		60,00	0千円	市出資·	出捐金		20, 0	00千円	(		33.3%	, )
所	 管部局	経済		 §課					電話	番号 (	52-9	72-24	07
設	立目的	名古屋港10号地埠頭(現潮凪埠頭)運営と荷役施設の整											
	틕	事業名		令和3年度	営業収益			事	業の概	要			
主な事業	港湾運送	送等事	<b>業</b> ———	1, 749,	842千円	石炭•	コークス	類、銀	太石類等 	の取扱			
役				常						 堂	加非	常	勤
職	役	員	数		4	1人 (うち市	ī派遣)	0人 🤄	うち市OB)	0)			5人
員数	職	員	数		47	7人 (うち市	「派遣)	0人 🤄	うち市OB)	0)			0人
常勤	加役員平均 (市派遣職員を除		19, 72	5千円		見職員平均給与 員、臨時職員、嘱託職員等除<)			38千円	正規職 平均年	齢	40.	7歳
_				4	介和元年	度	令	和2年月	隻	Í	3和3	年度	
市  か	7	委託料				0千円 0		0千円		0千円		千円	
ら		随意契	約金額		(0千円)			(0千円)			(0千円)		
りり	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	浦助金				0千円			0千円			0=	千円
政支		定管理	料			0千円			0千円			0=	千円
又   出		<b>資付金</b> 度末残高	j)			0億円			0億円			0億	意円
<b>₩</b>		常収益			1, 427, 5	72千円	1,	593, 7	91千円		1, 761	, 061=	千円
益 益 基	経	常費用	]		1, 389, 1	15千円	1,	505, 5	53千円		1, 588	s, 429 <sup>=</sup>	千円
損益計算書)	経常利	益(損	失)		38, 4	58千円		88,238千円		172,632千円		千円	
<b>書</b> *	当期利	益(損	 ( <b>失</b> )	27,872千円				59, 1	36千円	116,728千円			千円
	新	——— 総資産		2,175,062千円		2,	2,227,661千円			2, 351	, 189=	千円	
14	P	勺 流動	資産		(1, 185, 2	225千円) (1, 218, 486=			86千円)				5円)
貸借	内	内 固定資産等			(989, 8	337千円)	(1,009,174千円)			(1,021,578千円)			-円)
借対四	糸	総負債			409, 6	51千円	409, 415千円			421, 488千円			千円
照表		勺 流動									8, 584 <del>1</del>		
$ \hat{} $	内					301千円)			60千円)			2, 905千	
	純資産	(正味)	財産)		1, 765, 4	11千円	1,	818, 2	46千円		1, 929	, 701=	十円

3 名古屋埠頭株式会社

では、これは、これのでは、これのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ									
令和2年度	令和3年度	対前年度増減							
0.0%	0.0%	0.0%							
0.0%	0.0%	0.0%							
令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減							
14.3%	11.1%	<b>▲</b> 3.2%							
100.0%	100.0%	0.0%							
令和2年度	令和3年度	対前年度増減							
18.0%	16.1%	<b>▲</b> 1.9%							
令和2年度	令和3年度	対前年度増減							
81.6%	82.1%	+0.5%							
676.0%	637.4%	▲38.4%							
49.3%	47.7%	<b>▲</b> 1.6%							
4.4%	2.9%	<b>▲</b> 1.5%							
1,758,246千円	1,869,701千円	111,455千円							
	0.0% 0.0% 令和3年7月1日現在 14.3% 100.0% 令和2年度 18.0% 令和2年度 81.6% 676.0% 49.3% 4.4%	0.0%       0.0%         0.0%       0.0%         令和3年7月1日現在       令和4年7月1日現在         14.3%       11.1%         100.0%       100.0%         令和2年度       令和3年度         令和2年度       令和3年度         81.6%       82.1%         676.0%       637.4%         49.3%       47.7%         4.4%       2.9%							

## 〇 経営戦略計画の概要

本団体は、経営戦略計画策定の対象外です。

## 4 名古屋テレビ塔株式会社

										节和4年	7月1日芽	<u>元仕</u>	
設立	年月日	昭和	128年7月	月1日	代表者	氏名	代表取	締役社長	大澤	和宏			
1	f在地	名さ	屋市中	区錦三	三丁目6番	≨15号先	i		電話番号	를 052-9	971-854	:6	
1 '	ムページ ド レ ス	htt	p://wwv	w. nago	ya-tv-t	ower.co	. jp/						
	金・基本金		80,00	00千円	市出資·	出捐金		20, 000	千円	(	25.0%	)	
所	管部局	観光	 化文化交	で流局額	見光交流	部観光技			電話番号	号 052-9	972-242	5	
設	設立目的 放送・通信用基礎鉄塔に観光施設を設け、テレビ塔の管理及び観光事業等を行うことを目的とする。										<del>—</del> 等		
	 -	業名		令和3年度	営業収益			事業	の概要				
主	広告事業	45		162, 0	617千円	広告に	関する運	営・管理	1				
な事業	賃貸事業	É		152, 2	265千円	店舗テ	ナントな	さどに関す	る賃貸	i			
	展望事業	45		76, 0	048千円	名古屋	テレビ塔	<b>、</b> (展望塔	ち)の運	営、管理	1		
役				常	-					勤非	常	勤	
職員	役	員	数		2人 (うち市派遣) 0人 (うちi					0人	10	)人	
数	職	員	数		(	6人 (うちす	「派遣)	0人 (うちす	†OB)	0人	3	3人	
常勤	力役員平均 (市派遣職員を除		9, 67	72千円 正規職員平均給				4, 475	千円  平	規職員 均年齢	51. 7	7歳	
				令和元年度			令	和2年度	(4)	令和3	年度		
市  か	<i>3</i>	<b>昏託料</b>		0千円				0-	千円		0千	円	
ら	内	随意契	約金額	(0千円)				(0千円)			(0千円)		
の  財	衤	輔助金		0千円			0千円			0千円			
政	指定	定管理》	料			0千円		0-	千円	円 0千円			
支出		<b>首付金</b> 度末残高	.)			0億円		01	<b>意</b> 円		0億	i円	
		常収益			6, 9	36千円		171, 985	千円	39	2,058千	-円	
提 益 強 産	経	常費用	]		120, 4	187千円		288, 246	千円	35	3, 153千	-円	
損益計算書	経常利	益(損	失)	4	<b>▲</b> 113, 5	551千円	<b>A</b>	116, 261	千円	3	8,904千	-円	
書 :	当期利	益(損	失)		<b>▲</b> 113, 8	847千円	<b>A</b>	297, 896	千円	3	8,605千	-円	
	糸	~ 総資産			2, 095, 2	262千円	2,	994, 690	千円	2, 76	2,896千	-円	
14:	P	7 流動	助資産 (362,9			917千円)	<u> </u>			(3	05, 013千	円)	
貸 借 対 総負債			産等		(1, 732, 3	345千円)	(:	(2,542,082千円)			57, 884千	円)	
対	対総負債				1, 776, 8	881千円	2,	2,974,205千円			2,703,805千円		
照表	P	勺 流動	負債	(192, 696千円			(307,076千円)			(186, 130千円)			
11	内	固定負	負債等		(1, 584, 1	185千円)	(:	2, 667, 128	千円)				
	純資産	(正味)	<b>財産</b> )		318, 3	82千円		20, 485	千円	5	9,091千	-円	

4 名古屋テレビ塔株式会社

〇法人の自立性	令和2年度	4 名 <sub>白</sub> 令和3年度	<u> 産テレビ培株式会社</u>     対前年度増減
市からの収入割合 (季託料・補助金・指定管理科) 経常収益	0.0%	0.0%	0.0%
市との随意契約比率 ( 市との随意契約金額 ) 市からの委託料総額	0.0%	0.0%	0.0%
	令和3年7月1日現在	令和4年7月1日現在	対前年増減
市職員の役員就任割合 $\left( egin{array}{c} - rac{- \hbar 職員の役員数}{Q員総数} \end{array}  ight)$	8.3%	8.3%	0.0%
固有職員比率 ( 常勤固有職員数 )	100.0%	83.3%	<b>▲</b> 16.7%
〇組織運営の効率性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
販売·管理費比率 $\left( rac{\mathbb{E}^{\mathbb{E}^{1} \cdot \mathbb{E}^{1}}}{\mathbb{E}^{\mathbb{E}^{1} \setminus \mathbb{E}}} \right)$	150.5%	81.7%	▲68.8%
〇財務の健全性	令和2年度	令和3年度	対前年度増減
自己資本比率 (無資産(正味財産)	0.7%	2.1%	+1.4%
流動比率	147.4%	163.9%	+16.5%
固定長期適合率 ( 固定資産   対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	94.6%	95.4%	+0.8%
借入金依存度 (	86.1%	88.3%	+2.2%
剰余金(欠損金) 編資産(正味財産) (本資本金・資本金)	▲ 59,515千円	▲ 20,909千円	+38,606千円

## 〇 経営戦略計画の概要

本団体は、経営戦略計画策定の対象外です。

## お問合せ先

名古屋市総務局行政部行政改革推進室

電話: (052)972-2182 FAX: (052)972-4109 E メール: gaikaku@somu.city.nagoya.lg.jp

この冊子は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。